

ひとが賑わうまち

【基本施策1】

インフラ整備プロジェクト

行橋市実施計画シート 令和3年度実施計画事業対象

事業番号	2935	事業名	社会資本整備総合交付金事業(公園施設長寿命化対策支援事業)			新規・既存の別	既存			
課名	土木課		係名	公園・道路維持係	主管課長名	シート作成者名				
総合計画	基本目標	ひとが賑わうまち			事業の開始・終了(期間を設定していない場合は空白)					
	基本施策	基本施策1 インフラ整備プロジェクト			平成 26 年度	～	令和 5 年度			
	施策項目	3. 公園の整備			根拠法令等					
事業概要	公園施設長寿命化対策支援事業とは、大地震に備えた市街地の防災性の向上や、公園施設の戦略的な機能確保・向上対策による安全性の確保等、都市公園における総合的な安全・安心対策事業を緊急かつ計画的に実施し、子供や高齢者をはじめ誰もが安全で安心して利用できる都市公園の整備を行うことを目的とする。平成25年度に行橋市公園施設長寿命化計画に基づいて事業を推進する。				事業の性質(複数選択可)					
達成のめやす	平成26年度より令和5年度までの10年間で事業を行う。				<input checked="" type="checkbox"/> 1 継続性のある事業 <input type="checkbox"/> 2 緊急性の高い事業 <input type="checkbox"/> 3 人口増加に寄与する事業 <input checked="" type="checkbox"/> 4 住民サービス向上事業 <input type="checkbox"/> 5 防災関連事業 <input type="checkbox"/> 6 総合戦略対象事業 <input type="checkbox"/> 7 その他( )					
留意事項	行橋総合公園内における教育委員会所管の施設については、連携を図り事業を行う。									
期待する効果	施設維持管理予算の縮減や平準化を図りつつ、都市公園の改築・更新を行うことにより、安全性、防災性、バリアフリー化等の向上が期待できる。				優先順位マトリックス(ハード事業のみ)					
数値目標 (事業の目的及び活動内容の達成度を測る指標)	令和3年度	令和4年度	令和5年度	最終目標						
	進捗率68%	進捗率75%	進捗率82%	進捗率100%						
右欄に目標の単位と目指す内容の説明を記載のこと⇒										
年度の事業内訳	令和3年度	令和4年度	令和5年度	全体事業の位置づけ						
	・都市公園(6公園) 遊戯施設 N=9基 便益施設 N=2箇所 管理施設 N=8箇所	・都市公園長寿命化計画作成委託 ・都市公園(1公園) 園路施設 N=1箇所 便益施設 N=1箇所 修景施設 N=1箇所	・都市公園(1公園) 便益施設 N=1箇所	・事業対象都市公園(32公園) ・事業対象施設(25公園 307施設)  (この欄には事業全体の内容を記載のこと)						
事業計画(事業費、単位:千円)										
財源内訳	令和3年度		令和4年度		令和5年度		全体事業費			
	国	20,700	22,000	22,000	108,000					
	県				0					
	地方債	20,700	19,800	19,800	97,200					
	負担金				0					
	その他				0					
	一般財源	1,261	3,457	3,500	11,800					
	合計	42,661	45,257	45,300	217,000					
予算費目	会 計	一般	会 計	費目名	土木	費				
補助金	あり	⇒	名称	社会資本整備総合交付金事業	対象事業費	44,000 千円	補助率(%)	50.0%	補助予定額	22,000 千円
地方債	あり	⇒	名称	公共事業等債	対象事業費	22,000 千円	充当率(%)	90.0%	充当予定額	19,800 千円

行橋市実施計画シート 令和3年度実施計画事業対象

事業番号	2169	事業名	児童遊園施設補修事業			新規・既存の別	既存		
課名	土木課		係名	公園・道路維持係	主管課長名	シート作成者名			
総合計画	基本目標	ひとが賑わうまち			事業の開始・終了(期間を設定していない場合は空白)				
	基本施策	基本施策1 インフラ整備プロジェクト			平成 26 年度	～	令和 年度		
	施策項目	3. 公園の整備			根拠法令等				
事業概要	市内の児童遊園170箇所内、遊具設置遊園(116箇所、407施設)について安全点検(平成30年度に実施)に基づき危険判定施設より撤去または更新を行い、利用者が安心して利用できる公園環境づくりを行うもの。また、危険遊具の撤去後に地元より遊具の再設置要望もあるため、遊具の更新についても検討していく。将来的には遊具を減少させ維持費用のコスト縮減を計る。また必要最低限の施設を把握することにより利用価値の高いものにしていくものである。				事業の性質(複数選択可)				
達成のめやす	児童遊園内での事故発生の未然防止、利用者が安心して利用できる公園施設の実現。				<input type="radio"/> 1 継続性のある事業 <input type="radio"/> 2 緊急性の高い事業 <input checked="" type="radio"/> 3 人口増加に寄与する事業 <input checked="" type="radio"/> 4 住民サービス向上事業 <input type="radio"/> 5 防災関連事業 <input type="radio"/> 6 総合戦略対象事業 <input type="radio"/> 7 その他( )				
留意事項	遊具の設置に関しては利用状況を十分把握して行う。								
期待する効果	安全点検を実施し、危険と診断された遊具を撤去および更新することにより、安全な公園環境づくりが実現できる。				優先順位マトリックス(ハード事業のみ)				
数値目標 (事業の目的及び活動内容の達成度を測る指標)	令和3年度		令和4年度		令和5年度		最終目標		
	事故件数 0件		事故件数 0件		事故件数 0件		事故件数 0件		
	右欄に目標の単位と目指す内容の説明を記載のこと⇒								
年度の事業内訳	令和3年度		令和4年度		令和5年度		全体事業の位置づけ		
	遊具撤去工事(D判定) 5基 * 100,000=500,000円 遊具施設更新工事 3基 * 1,000,000=3,000,000円		遊具安全劣化点検委託 407施設 2,200,000円 遊具施設更新工事 3基 * 1,000,000=3,000,000円 管理施設更新工事 50m * 10,000=500,000円		遊具撤去工事(D判定) 5基 * 100,000=500,000円 遊具施設更新工事 3基 * 1,000,000=3,000,000円		遊具1基あたり10万円の撤去費計上。4年に1度で遊具の安全点検を実施。(以前はH26.30年度)開発行為により、児童遊園数は増加する。また期間設定できる事業ではないため全体事業費の見積不能。  (この欄には事業全体の内容を記載のこと)		
事業計画(事業費、単位:千円)									
		令和3年度		令和4年度		令和5年度		全体事業費	
財源内訳	国							0	
	県							0	
	地方債							0	
	負担金							0	
	その他							0	
	一般財源	3,500		5,700		3,500		0	
	合計	3,500		5,700		3,500		0	
予算費目	会 計	一般		会 計	費目名	土木	費		
補助金	なし	⇒	名称	対象事業費	0千円	補助率(%)	0.0%	補助予定額	0千円
地方債	なし	⇒	名称	対象事業費	0千円	充当率(%)	0.0%	充当予定額	0千円

行橋市実施計画シート 令和3年度実施計画事業対象

事業番号	2370	事業名	社会資本整備総合交付金事業(前田・綿打線)				新規・既存の別	既存		
課名	土木課		係名	土木係	主管課長名		シート作成者名			
総合計画	基本目標	ひとが賑わうまち				事業の開始・終了(期間を設定していない場合は空白)				
	基本施策	基本施策1 インフラ整備プロジェクト				平成 27 年度	～	令和 9 年度		
	施策項目	5. 道路の整備				根拠法令等				
事業概要	前田・綿打線は、国道496号と県道長尾尾田平島線を結ぶ路線で、4,000台/日の交通量がある。この交通量に対して構造的には7.0mの幅員が必要であるが、現況は5.0m程度しかない状況である。また泉小学校の通学路であるが歩道もない状況であり、事故の多い交差点の改善も必要である。そこで、現道拡幅及び歩道を設置し、安全安心かつ快適な交通環境の確保を図るものである。事故の多い交差点を重点的に整備を行っていく方針で、令和5年度の完了予定を目標としている。(4種2級) 工事長L=400m W=12.5m(車道W=7.0m、歩道W=3.5m、2.0m)					事業の性質(複数選択可)				
達成のめやす	交差点は令和5年度完了予定 全線は令和9年度完了予定					●	1 継続性のある事業			
留意事項	事故の多い交差点改良の早期完了を目指す、家屋補償が4件、工作物1件で事業費が大きい。また構外移転もあり時間も要することになる。そのため、社会資本全体の事業計画を把握し、地権者との交渉も積極的に行う。					●	2 緊急性の高い事業			
							3 人口増加に寄与する事業			
期待する効果	本路線は泉小学校に向かう通学路になっており、歩道が未設置であり車道部も幅員が狭く、歩行者の安全性が危惧されているため、道路拡幅工事を行うことにより、人口が増加する泉地区の交通需要に対応するとともに、安全な歩行空間の創出に寄与できる。					優先順位マトリックス(ハード事業のみ)				
数値目標 (事業の目的及び活動内容の達成度を測る指標)	令和3年度		令和4年度		令和5年度		最終目標			
	37%		44%		53%		100%			
年度の事業内訳	右欄に目標の単位と目指す内容の説明を記載のこと⇒					全体事業の位置づけ				
	令和3年度	令和4年度	令和5年度	全体事業の位置づけ						
用地買収: A=145㎡(2筆)		6,863千円	物件調査: N=5件	5,500千円	用地買収: A=106㎡(2筆)	5,100千円	測量設計: 一式			
物件補償: N=2件		44,500千円	橋梁設計: 1橋	15,000千円	物件補償: N=2件	44,500千円	用地買収: A=2,500㎡(17筆)			
歩道工事: L=30m		16,587千円	用地買収: A=24㎡(1筆)	1,700千円	信号機移設	9,000千円	物件補償: N=14件			
不動産鑑定		300千円	物件補償: N=1件	25,500千円	道路改良工事: L=120m	35,000千円	改良工事: L=400m			
			信号機移設	9,000千円	(この欄には事業全体の内容を記載のこと)					
			歩道工事: L=120m	24,500千円						
事業計画(事業費、単位:千円)										
		令和3年度	令和4年度		令和5年度		全体事業費			
財源内訳	国	36,217	43,010		49,830		116,352			
	県	0	0		0		0			
	地方債	26,600	31,600		36,600		96,100			
	負担金	0	0		0		0			
	その他	0	0		0		0			
	一般財源	5,433	3,590		7,170		24,384			
	合計	68,250	78,200		93,600		236,836			
予算費目	会計	一般		会計	費目名	土木		費		
補助金	あり	⇒	名称	社会資本整備総合交付金事業	対象事業費	78,200千円	補助率(%)	55.0%	補助予定額	43,010千円
地方債	あり	⇒	名称	公共事業等債	対象事業費	35,190千円	充当率(%)	90.0%	充当予定額	31,600千円

行橋市実施計画シート 令和3年度実施計画事業対象

事業番号	2370	事業名	社会資本整備総合交付金事業(宮市橋)			新規・既存の別	既存				
課名	土木課		係名	土木係	主管課長名	シート作成者名					
総合計画	基本目標	ひとが賑わうまち			事業の開始・終了(期間を設定していない場合は空白)						
	基本施策	基本施策1 インフラ整備プロジェクト			平成	30	年度	～	令和	4	年度
	施策項目	5. 道路の整備			根拠法令等						
事業概要	市道 西宮市1号線は、行橋市の玄関口である行橋駅のメインストリートであり、行橋市立行橋小学校の通学路に指定されているが、宮市橋のみ歩道が未設置であり、歩行者の安全性が危惧されている。そこで、宮市橋の拡幅を行うことにより、安全な歩行空間の創出と地域住民の安全安心かつ快適な交通環境の確保を図るものである。 工事長L=32.6m W=3.5m(歩道橋設置)				事業の性質(複数選択可)						
達成のめやす	令和4年度完了予定(歩道橋は令和3年度完了予定)				<input checked="" type="checkbox"/> 1 継続性のある事業 <input checked="" type="checkbox"/> 2 緊急性の高い事業 <input type="checkbox"/> 3 人口増加に寄与する事業 <input checked="" type="checkbox"/> 4 住民サービス向上事業 <input type="checkbox"/> 5 防災関連事業 <input type="checkbox"/> 6 総合戦略対象事業 <input type="checkbox"/> 7 その他( )						
留意事項	令和3年度が歩道橋の上部工で最も事業費が大きい、単年度で事業を行う必要がある。										
期待する効果	通学路の交通安全を確保するために、道路管理者、教育委員会と警察等関係機関で合同点検を行い、安全性の確保が求められる箇所に対して整備を行い、学童の安全確保が期待できる。				優先順位マトリックス(ハード事業のみ)						
数値目標 (事業の目的及び活動内容の達成度を測る指標)	令和3年度		令和4年度		令和5年度		最終目標				
	95%		100%				100%				
右欄に目標の単位と目指す内容の説明を記載のこと⇒											
年度の事業内訳	令和3年度		令和4年度		令和5年度		全体事業の位置づけ				
	歩道橋上部工:L=32.6m		歩道橋取付付帯工:一式				測量設計:1橋 歩道橋設置:L=32.6m  (この欄には事業全体の内容を記載のこと)				
事業計画(事業費、単位:千円)											
		令和3年度		令和4年度		令和5年度		全体事業費			
財源内訳	国	35,750		4,510		0		87,505			
	県	0		0		0		0			
	地方債	26,300		3,300		0		64,200			
	負担金	0		0		0		0			
	その他	0		0		0		0			
	一般財源	5,350		390		0		14,644			
	合計	67,400		8,200		0		166,349			
予算費目	会 計	一般		会 計	費目名	土木		費			
補助金	あり	⇒	名称	社会資本整備総合交付金事業	対象事業費	8,200 千円	補助率(%)	55.0%	補助予定額	4,510 千円	
地方債	あり	⇒	名称	公共事業等債	対象事業費	3,690 千円	充当率(%)	90.0%	充当予定額	3,300 千円	

行橋市実施計画シート 令和3年度実施計画事業対象

事業番号	2370	事業名	社会資本整備総合交付金事業(交通安全プログラム)				新規・既存の別	新規		
課名	土木課		係名	土木係	主管課長名		シート作成者名			
総合計画	基本目標	ひとが賑わうまち				事業の開始・終了(期間を設定していない場合は空白)				
	基本施策	基本施策1 インフラ整備プロジェクト				平成 28 年度	～	令和 8 年度		
	施策項目	5. 道路の整備				根拠法令等				
事業概要	通学路の交通安全を確保するための事業である。 (出店・新地線H30～R2)、(大町・清水線R1～R3)、(野々中・石仏線R2)、(菟干・川原線R1～R8)、(道場寺・袋迫線R4)、(JR日豊本線東側側道線R4～R5)、(宮ノ前・塚原線R4～R6)、(グリーンシティみやいち7号線R4)					事業の性質(複数選択可)				
達成のめやす	令和8年度完了予定					●	1 継続性のある事業			
留意事項	毎年実施される合同点検で、緊急を要するものがあれば対応していく必要がある。また、点検で追加される可能性もあり、その場合は事業の終了年度が変更される。					●	2 緊急性の高い事業			
							3 人口増加に寄与する事業			
期待する効果	通学路の交通安全を確保するために、道路管理者、教育委員会と警察等関係機関で合同点検を行い、安全性の確保が求められる箇所に対して整備を行い、学童の安全確保が期待できる。						4 住民サービス向上事業			
							5 防災関連事業			
数値目標 (事業の目的及び活動内容の達成度を測る指標)	令和3年度		令和4年度		令和5年度		最終目標			
	52%		65%		70%		100%			
年度の事業内訳	右欄に目標の単位と目指す内容の説明を記載のこと⇒					優先順位マトリックス(ハード事業のみ)				
	令和3年度		令和4年度		令和5年度		5			
年度の事業内訳	令和3年度		令和4年度		令和5年度		全体事業の位置づけ			
	(大町・清水線)ボックスカルバート工:L=24m、信号機移設 (菟干・川原線)歩道部カー舗装:L=350m		(菟干・川原線)カー舗装L=350m、測量設計L=200m (道場寺・袋迫線)区画線L=2,000m (JR日豊本線東側側道線)用地買収A=235.5㎡ (宮ノ前・塚原線)測量設計L=70m (グリーンシティみやいち7号線)測量設計L=30m、改良工事L=30m		(菟干・川原線)物件調査:2件 (JR日豊本線東側側道線)改良工事:L=100m (宮ノ前・塚原線)物件調査:1件		(出店・新地線H30～R2)、(大町・清水線R1～R3)、(野々中・石仏線R2)、(菟干・川原線R1～R8)、(道場寺・袋迫線R4)、(JR日豊本線東側側道線R4～R5)、(宮ノ前・塚原線R4～R6)、(グリーンシティみやいち7号線R4) (この欄には事業全体の内容を記載のこと)			
事業計画(事業費、単位:千円)										
財源内訳	令和3年度		令和4年度		令和5年度		全体事業費			
	国	8,525	15,125		5,500		115,539			
	県	0	0		0		0			
	地方債	6,200	11,100		4,000		84,400			
	負担金	0	0		0		0			
	その他	0	0		0		0			
	一般財源	1,475	1,275		1,200		21,832			
	合計	16,200	27,500		10,700		221,771			
予算費目	会 計	一般		会 計	費目名	土木		費		
補助金	あり	⇒	名称	社会資本整備総合交付金事業	対象事業費	27,500 千円	補助率(%)	55.0%	補助予定額	15,125 千円
地方債	あり	⇒	名称	公共事業等債	対象事業費	12,375 千円	充当率(%)	90.0%	充当予定額	11,100 千円

行橋市実施計画シート 令和3年度実施計画事業対象

事業番号	2370	事業名	社会資本整備総合交付金事業(文久・上新地線)				新規・既存の別	既存		
課名	土木課		係名	土木係	主管課長名		シート作成者名			
総合計画	基本目標	ひとが賑わうまち				事業の開始・終了(期間を設定していない場合は空白)				
	基本施策	基本施策1 インフラ整備プロジェクト				平成 21 年度	～	令和 9 年度		
	施策項目	5. 道路の整備				根拠法令等				
事業概要	文久・上新地線は、北九州周辺の工業地帯と市内の稲童工業団地を結ぶ路線であり、本路線を整備することで、大型車の通行が容易になり、工業団地の部品メーカーから工業地帯への物流の強化、円滑化が図られ「北九州自動車150万台生産拠点」の推進に寄与する。また、現在運搬経路になっている、国道10号の渋滞の解消、安全性の向上も期待できる。 県道 門司・行橋線関連道路新設改良工事(3種2級) 工事長L=1,120m W=11.0m(車道W=8.5m、歩道W=2.5m)					事業の性質(複数選択可)				
達成のめやす	江尻川大橋から主要地方道門司行橋線へのバイパス路線を整備するもので、令和6年度までに現道の市道へと繋がる箇所を整備していく。全線完了は令和9年度予定。					●	1 継続性のある事業			
留意事項	県整備区間(L=840m)が令和6年度に完成予定であるため、市整備分については、現道の市道に取付け、暫定的に開通できるようにする。					●	2 緊急性の高い事業			
期待する効果	本路線は、北九州空港周辺の工業地帯と市内の稲童工業団地を結ぶ路線であり、当該箇所を拡幅することにより、大型車の通行が容易になり工業団地の部品メーカーから工業地帯への物流の強化、円滑化が図られ「北部九州自動車150万台生産拠点」の推進に寄与する。						3 人口増加に寄与する事業			
数値目標 (事業の目的及び活動内容の達成度を測る指標)	令和3年度		令和4年度		令和5年度		最終目標			
	45%		51%		57%		100%			
		右欄に目標の単位と目指す内容の説明を記載のこと⇒								
年度の事業内訳	令和3年度		令和4年度		令和5年度		全体事業の位置づけ			
	改良工事:L=140m		改良工事:L=105m 42,000千円 舗装工事:L=185m 11,810千円 測量業務:一式 1,000千円		用地買収:A=940㎡(1筆) 8,560千円 改良工事:L=100m 40,000千円 舗装工事:L=294m 13,400千円		測量設計:一式 用地買収:A=11,381㎡(46筆) 物件補償:N=4件 改良工事:L=1,120m (この欄には事業全体の内容を記載のこと)			
事業計画(事業費、単位:千円)										
		令和3年度		令和4年度		令和5年度		全体事業費		
財源内訳	国	30,330		26,250		29,730		449,471		
	県	0		0		0		0		
	地方債	27,200		23,600		26,700		382,100		
	負担金	0		0		0		0		
	その他	0		0		0		0		
	一般財源	5,530		2,650		5,530		76,479		
	合計	63,060		52,500		61,960		908,050		
予算費目	会 計	一般		会 計	費目名	土木		費		
補助金	あり	⇒	名称	社会資本整備総合交付金事業	対象事業費	52,500 千円	補助率(%)	50.0%	補助予定額	26,250 千円
地方債	あり	⇒	名称	公共事業等債	対象事業費	26,250 千円	充当率(%)	90.0%	充当予定額	23,600 千円

行橋市実施計画シート 令和3年度実施計画事業対象

事業番号	3744	事業名	道路メンテナンス事業(長寿命化修繕計画策定)			新規・既存の別	新規				
課名	土木課		係名	土木係	主管課長名	シート作成者名					
総合計画	基本目標	ひとが賑わうまち			事業の開始・終了(期間を設定していない場合は空白)						
	基本施策	基本施策1 インフラ整備プロジェクト			平成	4	年度	～	令和	4	年度
	施策項目	5. 道路の整備			根拠法令等	道路法施行規則第四条の五の六					
事業概要	道路メンテナンス事業による長寿命化修繕計画の策定である。道路法施行規則の改正により、5年に1回の近接目視による点検の結果をもとに平成30年度に橋梁長寿命化修繕計画を策定し、橋梁修繕を行ってきたところであるが、補助元である国の要綱の改正により、再度、橋梁長寿命化修繕計画を策定する必要がある。内容としては、R4年度までに1)老朽化対策における基本方針、2)新技術等の活用方針、3)費用の縮減に関する具体的な方針を修繕計画に記載しなければR5では補助申請ができなくなるというものである。法定点検、橋梁修繕の事業費は大きく、市単独事業として行っていくことは困難であるため、道路メンテナンス事業の補助金を活用していきたい。そのため、R4で長寿命化修繕計画の策定を行うものである。橋梁数:341橋				事業の性質(複数選択可)						
達成のめやす	令和4年度完了予定				●	1 継続性のある事業					
留意事項	令和4年度までに修繕計画に規定の記載がなければ、令和5年度以降は補助事業として行うことができなくなる。				●	2 緊急性の高い事業					
					●	3 人口増加に寄与する事業					
期待する効果	令和4年度中に橋梁長寿命化修繕計画を策定することにより、その後の道路メンテナンス事業の補助金を円滑に活用することができる。				●	4 住民サービス向上事業					
					●	5 防災関連事業					
数値目標 (事業の目的及び活動内容の達成度を測る指標)	令和3年度		令和4年度		令和5年度		最終目標				
	0%		100%				100%				
右欄に目標の単位と目指す内容の説明を記載のこと⇒											
年度の事業内訳	令和3年度		令和4年度		令和5年度		全体事業の位置づけ				
			橋梁長寿命化修繕計画策定:一式				橋梁長寿命化修繕計画策定:一式				
(この欄には事業全体の内容を記載のこと)											
事業計画(事業費、単位:千円)											
		令和3年度		令和4年度		令和5年度		全体事業費			
財源内訳	国	0		5,500		0		5,500			
	県	0		0		0		0			
	地方債	0		4,000		0		4,000			
	負担金	0		0		0		0			
	その他	0		0		0		0			
	一般財源	0		500		0		800			
	合計	0		10,000		0		10,300			
予算費目	会 計	一般			会 計	費目名	土木				
補助金	あり	⇒	名称	道路メンテナンス事業費	対象事業費	10,000 千円	補助率(%)	55.0%	補助予定額	5,500 千円	
地方債	あり	⇒	名称	公共事業等債	対象事業費	4,500 千円	充当率(%)	90.0%	充当予定額	4,000 千円	



行橋市実施計画シート 令和3年度実施計画事業対象

事業番号	3744	事業名	道路メンテナンス事業(橋梁点検)			新規・既存の別	既存																																																				
課名	土木課		係名	土木係		主管課長名	シート作成者名																																																				
総合計画	基本目標	ひとが賑わうまち				事業の開始・終了(期間を設定していない場合は空白)																																																					
	基本施策	基本施策1 インフラ整備プロジェクト				平成	30	年度	～	令和	4	年度																																															
	施策項目	5. 道路の整備				根拠法令等	道路法施行規則第四条の五の六																																																				
事業概要	管理橋梁数:341橋 本市が管理する道路橋は、現在341橋あり、その中で橋長や重要度に応じて、職員による直営点検と外部発注に分けて計画的に点検するものである。					事業の性質(複数選択可)																																																					
達成のめやす	5年に1回の定期点検が義務付けられており、令和4年度に2巡目の点検が完了予定					<input checked="" type="radio"/> 1 継続性のある事業 <input checked="" type="radio"/> 2 緊急性の高い事業 <input type="radio"/> 3 人口増加に寄与する事業 <input checked="" type="radio"/> 4 住民サービス向上事業 <input type="radio"/> 5 防災関連事業 <input type="radio"/> 6 総合戦略対象事業 <input type="radio"/> 7 その他( )																																																					
留意事項	1巡目点検時は重要度に応じて108橋についてはコンサル点検を行っていたところであるが、特に重要な橋長15m以上の橋梁以外の70橋については「福岡県建設技術センター」で点検代行業務をすることが可能で、大幅なコスト削減ができる。																																																										
期待する効果	今後増大が見込まれる橋梁の修繕・架替えに要する経費のコスト縮減、橋梁の長寿命化を図り、道路網の安全性・信頼性を確保する。					優先順位マトリックス(ハード事業のみ)																																																					
数値目標 (事業の目的及び活動内容の達成度を測る指標)	令和3年度		令和4年度		令和5年度		最終目標																																																				
	275橋		341橋				341橋(5年に1回の定期点検)																																																				
右欄に目標の単位と目指す内容の説明を記載のこと⇒																																																											
年度の事業内訳	令和3年度		令和4年度		令和5年度		全体事業の位置づけ																																																				
	点検代行(センター):70橋 2,150千円 共同管理橋:7橋 2,550千円 (職員の直営点検:71橋)		コンサル点検:1橋 (郡境原跨線橋)  (職員の直営点検:65橋)				管理橋梁数 :341橋のうち 職員の直営点検 :226橋 点検代行(センター):70橋 業務発注(コンサル):38橋 共同管理橋 :7橋 (この欄には事業全体の内容を記載のこと)																																																				
事業計画(事業費、単位:千円)																																																											
<table border="1"> <thead> <tr> <th colspan="2"></th> <th>令和3年度</th> <th>令和4年度</th> <th>令和5年度</th> <th colspan="2">全体事業費</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td rowspan="7">財源内訳</td> <td>国</td> <td>2,530</td> <td>3,025</td> <td>0</td> <td colspan="2">14,685</td> </tr> <tr> <td>県</td> <td>0</td> <td>0</td> <td>0</td> <td colspan="2">0</td> </tr> <tr> <td>地方債</td> <td>0</td> <td>0</td> <td>0</td> <td colspan="2">0</td> </tr> <tr> <td>負担金</td> <td>0</td> <td>0</td> <td>0</td> <td colspan="2">0</td> </tr> <tr> <td>その他</td> <td>0</td> <td>0</td> <td>0</td> <td colspan="2">0</td> </tr> <tr> <td>一般財源</td> <td>2,170</td> <td>2,475</td> <td>0</td> <td colspan="2">12,015</td> </tr> <tr> <td>合計</td> <td>4,700</td> <td>5,500</td> <td>0</td> <td colspan="2">26,700</td> </tr> </tbody> </table>												令和3年度	令和4年度	令和5年度	全体事業費		財源内訳	国	2,530	3,025	0	14,685		県	0	0	0	0		地方債	0	0	0	0		負担金	0	0	0	0		その他	0	0	0	0		一般財源	2,170	2,475	0	12,015		合計	4,700	5,500	0	26,700	
		令和3年度	令和4年度	令和5年度	全体事業費																																																						
財源内訳	国	2,530	3,025	0	14,685																																																						
	県	0	0	0	0																																																						
	地方債	0	0	0	0																																																						
	負担金	0	0	0	0																																																						
	その他	0	0	0	0																																																						
	一般財源	2,170	2,475	0	12,015																																																						
	合計	4,700	5,500	0	26,700																																																						
予算費目	会 計	一般			会 計	費目名	土木		費																																																		
補助金	あり	⇒	名称	道路メンテナンス事業費	対象事業費	5,500 千円	補助率(%)	55.0%	補助予定額	3,025 千円																																																	
地方債	なし	⇒	名称		対象事業費	千円	充当率(%)		充当予定額	千円																																																	

行橋市実施計画シート 令和3年度実施計画事業対象

事業番号	3744	事業名	道路メンテナンス事業(橋梁修繕)				新規・既存の別	新規		
課名	土木課		係名	土木係	主管課長名		シート作成者名			
総合計画	基本目標	ひとが賑わうまち				事業の開始・終了(期間を設定していない場合は空白)				
	基本施策	基本施策1 インフラ整備プロジェクト				平成 27 年度	～	令和 10 年度		
	施策項目	5. 道路の整備				根拠法令等				
事業概要	修繕対象橋梁数:123橋(判定Ⅱ102橋、判定Ⅲ21橋) ※管理橋梁数:341橋 本市が管理する道路橋は、現在341橋で判定Ⅰ218橋、判定Ⅱ102橋、判定Ⅲ21橋、判定Ⅳ0橋となり、修繕が必要な判定Ⅱ以上の橋梁は123橋である。行橋市の高齢化橋梁(建設後50年を経過した橋梁)は7%であるが、20年後には53%と飛躍的に増大し、急速に橋梁の高齢化が進行する。そのため、将来的に架設時期が重なりコストの増大に対応するため、長寿命化修繕計画を策定することにより、予防的な修繕を行い橋梁の長寿命化並びにコストの平準化を図ることを目的として維持管理を行っていくものである。					事業の性質(複数選択可)				
達成のめやす	緊急性の高い橋梁(点検判定区分Ⅲ)21橋については、次回点検の令和7年度までに着手する必要があるため、点検判定区分Ⅲを中心に橋梁修繕を行っていく。					<input checked="" type="checkbox"/> 1 継続性のある事業 <input checked="" type="checkbox"/> 2 緊急性の高い事業 <input type="checkbox"/> 3 人口増加に寄与する事業 <input checked="" type="checkbox"/> 4 住民サービス向上事業 <input type="checkbox"/> 5 防災関連事業 <input type="checkbox"/> 6 総合戦略対象事業 <input type="checkbox"/> 7 その他( )				
留意事項	特に重要な橋長15m以上の橋梁では、補修費用も大きいものとなる。橋梁の損傷原因の多くは、漏水によるものが多いと考えられ、上部工の防水工のみを中心とした補修を行い、定期点検で様子を見て判断していき、橋梁長寿命化の橋梁数を多く行うことを検討していく。									
期待する効果	今後増大が見込まれる橋梁の修繕・架替えに要する経費のコスト縮減、橋梁の長寿命化を図り、道路網の安全性・信頼性を確保する。					優先順位マトリックス(ハード事業のみ)				
数値目標 (事業の目的及び活動内容の達成度を測る指標)	令和3年度		令和4年度		令和5年度		最終目標			
	28橋		31橋		34橋		123橋(補修工事)			
		右欄に目標の単位と目指す内容の説明を記載のこと⇒								
年度の事業内訳	令和3年度		令和4年度		令和5年度		全体事業の位置づけ			
	橋梁補修設計:7橋 橋梁補修工事:2橋 橋梁補修工事:1橋(枠内対応)	10,400千円 27,800千円	橋梁補修設計:1橋 橋梁補修工事:3橋	3,000千円 44,000千円	橋梁補修工事:2橋 橋梁補修工事:1橋(二崎橋) ※苅田町との共同管理橋	45,900千円 9,900千円	橋梁補修設計:123橋 橋梁補修工事:123橋	(この欄には事業全体の内容を記載のこと)		
事業計画(事業費、単位:千円)										
		令和3年度		令和4年度		令和5年度		全体事業費		
財源内訳	国	20,350		22,000		24,750		1,211,848		
	県	0		0		0		0		
	地方債	14,900		18,000		18,200		876,400		
	負担金	0		0		0		0		
	その他	0		0		0		0		
	一般財源	2,950		400		12,850		115,113		
	合計	38,200		40,400		55,800		2,203,361		
予算費目	会 計	一般		会 計	土木		費			
補助金	あり	⇒	名称	道路メンテナンス事業費	対象事業費	46,000 千円	補助率(%)	55.0%	補助予定額	25,300 千円
地方債	なし	⇒	名称	公共事業等債	対象事業費	20,700 千円	充当率(%)	90.0%	充当予定額	18,600 千円

行橋市実施計画シート 令和3年度実施計画事業対象

事業番号	2370	事業名	社会資本整備総合交付金事業(広ワラ・上花松線)			新規・既存の別	既存			
課名	土木課		係名	土木係	主管課長名	シート作成者名				
総合計画	基本目標	ひとが賑わうまち			事業の開始・終了(期間を設定していない場合は空白)					
	基本施策	基本施策1 インフラ整備プロジェクト			平成 28 年度	～	令和 5 年度			
	施策項目	5. 道路の整備			根拠法令等					
事業概要	広ワラ・上花松線は、国道201号バイパスと主要地方道直方行橋線を結ぶ路線であり、迂回路として利用されるため交通量が多いが幅員が狭く離合も困難である。また、通学路でもあるため、これらを解消するため現道拡幅及び歩行者通行帯を整備するものである。(3種5級) 工事長L=430m W=6.25m				事業の性質(複数選択可)					
達成のめやす	令和5年度完了予定				●	1 継続性のある事業				
留意事項	前田・綿打線、宮市橋、交通安全プログラム、広ワラ・上花松線が社会資本整備総合交付金事業で同パッケージ事業である。交付金の内示率状況では前田・綿打線、宮市橋を優先して整備を行う。					2 緊急性の高い事業				
					●	4 住民サービス向上事業				
期待する効果	本路線の現道拡幅及び歩道設置することにより、学童の安全確保と地域住民の安心安全かつ快適な交通環境の確保が期待できる。					5 防災関連事業				
						6 総合戦略対象事業				
数値目標 (事業の目的及び活動内容の達成度を測る指標)	令和3年度	令和4年度	令和5年度	優先順位マトリックス(ハード事業のみ)						
	62%	87%	100%	3						
年度の事業内訳	令和3年度		令和4年度		令和5年度		最終目標			
	改良工事:L=90m 21,300千円		測量設計:L=80m 2,400千円 改良工事:L=100m 36,500千円 ゲート工:一式 7,200千円		改良工事:L=80m 25,200千円		100%			
全体事業の位置づけ										
測量設計:一式 用地買収:A=198㎡(7筆) 物件補償:N=2件 改良工事:L=430m (この欄には事業全体の内容を記載のこと)										
事業計画(事業費、単位:千円)										
財源内訳	令和3年度		令和4年度		令和5年度		全体事業費			
	国	11,000	24,255	13,200	94,439					
	県	0	0	0	0					
	地方債	8,100	17,800	9,700	69,200					
	負担金	0	0	0	0					
	その他	0	0	0	0					
	一般財源	2,200	2,045	2,300	15,270					
	合計	21,300	44,100	25,200	178,909					
予算費目	会 計	一般	会 計	費目名	土木	費				
補助金	あり	⇒	名称	社会資本整備総合交付金事業	対象事業費	44,100 千円	補助率(%)	55.0%	補助予定額	24,255 千円
地方債	あり	⇒	名称	公共事業等債	対象事業費	19,845 千円	充当率(%)	90.0%	充当予定額	17,800 千円

行橋市実施計画シート 令和3年度実施計画事業対象

事業番号	2370	事業名	社会資本整備総合交付金事業(塩焼・カシ上線)				新規・既存の別	既存		
課名	土木課		係名	土木係	主管課長名		シート作成者名			
総合計画	基本目標	ひとが賑わうまち				事業の開始・終了(期間を設定していない場合は空白)				
	基本施策	基本施策1 インフラ整備プロジェクト				平成 24 年度	～	令和 8 年度		
	施策項目	5. 道路の整備				根拠法令等				
事業概要	本路線は、県道 長尾稗田平島線と市街地を結ぶ路線であるが、狹隘路線であるため離合も困難にもかかわらず、通勤時間を中心に県道の迂回路として通行量が多く通行に支障をきたしているため現道拡幅するものである。(3種4級) 工事長L=850m W=7.0m					事業の性質(複数選択可)				
達成のめやす	令和8年度完了予定					●	1 継続性のある事業			
留意事項	社会資本整備総合交付金事業で文久・上新地線と同パッケージ事業のため、交付金の内示率状況では令和6年度までは文久・上新地線を優先して整備を行う。					●	2 緊急性の高い事業			
							3 人口増加に寄与する事業			
期待する効果	現道拡幅により通行の円滑化及び歩行者の安全性の向上が期待できる。					●	4 住民サービス向上事業			
							5 防災関連事業			
数値目標 (事業の目的及び活動内容の達成度を測る指標)	令和3年度	令和4年度	令和5年度	最終目標						
	58%	67%	75%	100%						
右欄に目標の単位と目指す内容の説明を記載のこと⇒										
年度の事業内訳	令和3年度	令和4年度	令和5年度	全体事業の位置づけ						
	改良工事:L=70m	改良工事:L=110m	道路舗装工事:L=363m	測量設計:一式 用地買収:A=4,108㎡(30筆) 物件補償:N=2件 改良工事:L=850m (この欄には事業全体の内容を記載のこと)						
事業計画(事業費、単位:千円)										
		令和3年度	令和4年度	令和5年度	全体事業費					
財源内訳	国	5,000	10,000	10,000	116,352					
	県	0	0	0	0					
	地方債	4,500	9,000	9,000	96,100					
	負担金	0	0	0	0					
	その他	0	0	0	0					
	一般財源	1,200	1,000	1,500	24,384					
	合計	10,700	20,000	20,500	236,836					
予算費目	会 計	一般		会 計	費目名	土木	費			
補助金	あり	⇒	名称	社会資本整備総合交付金事業	対象事業費	20,000 千円	補助率(%)	50.0%	補助予定額	10,000 千円
地方債	あり	⇒	名称	公共事業等債	対象事業費	10,000 千円	充当率(%)	90.0%	充当予定額	9,000 千円

行橋市実施計画シート 令和3年度実施計画事業対象

事業番号	3513	事業名	道路舗装工事(駅西大通り線ほか1路線)公共施設等適正管理推進事業債				新規・既存の別	既存	
課名	土木課		係名	土木係	主管課長名	シート作成者名			
総合計画	基本目標	ひとが賑わうまち				事業の開始・終了(期間を設定していない場合は空白)			
	基本施策	基本施策1 インフラ整備プロジェクト				平成 30 年度	～	令和 26 年度	
	施策項目	5. 道路の整備				根拠法令等			
事業概要	①駅西大通り線:行橋駅周辺の道路であり、歩道については景観を考慮してレンガ仕様となっている。車両乗入部についても他レンガと同様の構造となっているため、経年劣化による損傷が激しい状況である。そのため、車両乗入部については、車両乗入部用のインターロッキング構造へと改良し、歩道の維持修繕を行いたい。点検の結果に基づき、3か年で公共施設等適正管理推進事業債を活用して実施するものである。車両乗入部65箇所、A=1,839㎡ ②柳井田1号線:1級市道前田・綿打線と県道長尾稗田平島線を結ぶ市道であり、泉小学校の通学路である。本路線の一部では舗装が傷んできており、応急的に対処はしているが、すぐに舗装が傷み、全体的な舗装修繕が必要であるため、公共施設等適正管理推進事業債を活用し実施するものである。工事長L=760m、A=4,930㎡					事業の性質(複数選択可)			
達成のめやす	①路線の歩道修繕は令和4年度完了予定である。(令和2年度から3か年で実施)、②路線の舗装修繕は令和5年度完了予定である。					●	1 継続性のある事業		
留意事項	平成29年度までは、舗装修繕(アスファルト表層のみ打換等)を社会資本整備総合交付金事業の交付金を活用することができたが、平成30年度からは路床からの全面的な改良しか認められなくなった。また、社会資本でこの事業の内示率が極端に悪く、交付金を活用することが難しい状況である。そのため、公共施設等適正管理推進事業債を活用し、舗装修繕事業を行いたい。						2 緊急性の高い事業		
期待する効果	平成26年度に行った道路ストック総点検により得られた評価をもとに効率的・効果的な舗装修繕を計画的に実施することで、コストの標準化を図り、道路網の安全性・信頼性を確保する。						3 人口増加に寄与する事業		
数値目標 (事業の目的及び活動内容の達成度を測る指標)	令和3年度		令和4年度		令和5年度		優先順位マトリックス(ハード事業のみ)		
	12%(舗装修繕5路線、歩道修繕22箇所)		15%(舗装修繕5路線、歩道修繕65箇所)		19%(舗装修繕6路線、歩道修繕65箇所)		3		
年度の事業内訳	令和3年度		令和4年度		令和5年度		最終目標		
	歩道修繕①:12箇所、A=598㎡ 10,700千円 舗装修繕②:L=470m、A=2,715㎡ 14,100千円 舗装修繕③:L=70m、A=350㎡ 1,900千円		歩道修繕①:41箇所、A=464㎡ 9,900千円 舗装修繕②:L=500m、A=3,500㎡ (柳井田1号線) 16,900千円		舗装修繕①:L=500m、A=3,700㎡ (松原・防衛橋線) 18,800千円 舗装修繕②:L=260m、A=1,430㎡ (柳井田1号線) 7,800千円		道路舗装:L=82,000m、A=497,102㎡ 舗装修繕:58路線 歩道修繕:65箇所 (この欄には事業全体の内容を記載のこと)		
事業計画(事業費、単位:千円)									
		令和3年度		令和4年度		令和5年度		全体事業費	
財源内訳	国	0		0		0		0	
	県	0		0		0		0	
	地方債	23,500		23,500		23,400		595,500	
	負担金	0		0		0		0	
	その他	0		0		0		0	
	一般財源	3,300		3,299		3,200		84,400	
	合計	26,800		26,799		26,600		679,900	
予算費目	会 計	一般		会 計	土木		費		
補助金	なし	⇒	名称	対象事業費	千円	補助率(%)	補助予定額	0千円	
地方債	あり	⇒	名称	公共施設等適正管理推進事業債	26,200千円	充当率(%)	90.0%	充当予定額	23,500千円

行橋市実施計画シート 令和3年度実施計画事業対象

事業番号	3595	事業名	街路樹維持管理事業			新規・既存の別	既存																																																																												
課名	土木課		係名	公園・道路維持係	主管課長名	シート作成者名																																																																													
総合計画	基本目標	ひとが賑わうまち			事業の開始・終了(期間を設定していない場合は空白)																																																																														
	基本施策	基本施策1 インフラ整備プロジェクト			令和	2	年度	～	令和	年度																																																																									
	施策項目	5. 道路の整備			根拠法令等																																																																														
事業概要	本事業は、本市の中心である都市機能誘導区域内の900本の街路樹において毎年剪定や防除また枯損木の植え替えを行い適切に維持管理を行うものです。				事業の性質(複数選択可)																																																																														
達成のめやす	剪定、防除をすることで通行者の苦情が無くなる。				<input checked="" type="checkbox"/> 1 継続性のある事業 <input type="checkbox"/> 2 緊急性の高い事業 <input checked="" type="checkbox"/> 3 人口増加に寄与する事業 <input checked="" type="checkbox"/> 4 住民サービス向上事業 <input type="checkbox"/> 5 防災関連事業 <input type="checkbox"/> 6 総合戦略対象事業 <input type="checkbox"/> 7 その他( )																																																																														
留意事項	最終的には、台帳を作成し維持管理を行いたい。																																																																																		
期待する効果	街路樹を維持管理することで歩道の安全性・快適性を確保する。				優先順位マトリックス(ハード事業のみ)																																																																														
数値目標 (事業の目的及び活動内容の達成度を測る指標)	令和3年度		令和4年度		令和5年度		最終目標																																																																												
	苦情件数 0件		苦情件数 0件		苦情件数 0件		苦情件数 0件																																																																												
右欄に目標の単位と目指す内容の説明を記載のこと⇒																																																																																			
年度の事業内訳	令和3年度		令和4年度		令和5年度		全体事業の位置づけ																																																																												
	樹木の維持管理 N=600本 600本*10,000円=6,000,000円 (剪定、防除) 枯損木の植樹 N=10本 10本*100,000円=1,000,000円 (ケヤキ)		樹木の維持管理 N=500本 500本*10,000円=5,000,000円 (剪定、防除) 枯損木の植樹 N=10本 10本*100,000円=1,000,000円 (ケヤキ)		樹木の維持管理 N=500本 500本*10,000円=5,000,000円 (剪定、防除) 枯損木の植樹 N=10本 10本*100,000円=1,000,000円 (ケヤキ)		樹木の維持管理 N=900本  (この欄には事業全体の内容を記載のこと)																																																																												
事業計画(事業費、単位:千円)																																																																																			
<table border="1" style="width:100%; border-collapse: collapse;"> <tr> <td colspan="2"></td> <td colspan="2">令和3年度</td> <td colspan="2">令和4年度</td> <td colspan="2">令和5年度</td> <td colspan="2">全体事業費</td> </tr> <tr> <td rowspan="7" style="writing-mode: vertical-rl; text-orientation: mixed;">財源内訳</td> <td>国</td> <td colspan="2"></td> <td colspan="2"></td> <td colspan="2"></td> <td colspan="2">0</td> </tr> <tr> <td>県</td> <td colspan="2"></td> <td colspan="2"></td> <td colspan="2"></td> <td colspan="2">0</td> </tr> <tr> <td>地方債</td> <td colspan="2"></td> <td colspan="2"></td> <td colspan="2"></td> <td colspan="2">0</td> </tr> <tr> <td>負担金</td> <td colspan="2"></td> <td colspan="2"></td> <td colspan="2"></td> <td colspan="2">0</td> </tr> <tr> <td>その他</td> <td colspan="2"></td> <td colspan="2"></td> <td colspan="2"></td> <td colspan="2">0</td> </tr> <tr> <td>一般財源</td> <td colspan="2">7,000</td> <td colspan="2">6,000</td> <td colspan="2">6,000</td> <td colspan="2">0</td> </tr> <tr> <td>合計</td> <td colspan="2">7,000</td> <td colspan="2">6,000</td> <td colspan="2">6,000</td> <td colspan="2">0</td> </tr> </table>												令和3年度		令和4年度		令和5年度		全体事業費		財源内訳	国							0		県							0		地方債							0		負担金							0		その他							0		一般財源	7,000		6,000		6,000		0		合計	7,000		6,000		6,000		0	
		令和3年度		令和4年度		令和5年度		全体事業費																																																																											
財源内訳	国							0																																																																											
	県							0																																																																											
	地方債							0																																																																											
	負担金							0																																																																											
	その他							0																																																																											
	一般財源	7,000		6,000		6,000		0																																																																											
	合計	7,000		6,000		6,000		0																																																																											
予算費目	会 計	一般			会 計	費目名	土木		費																																																																										
補助金	なし	⇒	名称		対象事業費	0千円	補助率(%)	0.0%	補助予定額	0千円																																																																									
地方債	なし	⇒	名称		対象事業費	0千円	充当率(%)	0.0%	充当予定額	0千円																																																																									

事業番号	3594	事業名	道路維持工事			新規・既存の別	既存				
課名	土木課		係名	公園・道路維持係	主管課長名	シート作成者名					
総合計画	基本目標	ひとが賑わうまち			事業の開始・終了(期間を設定していない場合は空白)						
	基本施策	基本施策1 インフラ整備プロジェクト			令和	2	年度	～	令和	6	年度
	施策項目	5. 道路の整備			根拠法令等						
事業概要	本事業は過去の要望案件を整備し安心・安全な街づくりを行うものである。 ①維持 N=31件 57,110,000円 ②下排水 N=30件 36,930,000円 ③交通安全 N=34件 8,880,000円					事業の性質(複数選択可)					
達成のめやす	過去の要望案件を無くす。					<input checked="" type="checkbox"/>	1 継続性のある事業				
留意事項	平成29年度までの要望書の未完成の案件を5年間で改修を行う。					<input type="checkbox"/>	2 緊急性の高い事業				
						<input checked="" type="checkbox"/>	3 人口増加に寄与する事業				
期待する効果	要望案件を無くすことで苦情も減り安心・安全な街づくりが実現できる。					<input checked="" type="checkbox"/>	4 住民サービス向上事業				
						<input type="checkbox"/>	5 防災関連事業				
数値目標 (事業の目的及び活動内容の達成度を測る指標)	令和3年度		令和4年度		令和5年度		最終目標				
	進捗率18%		進捗率38%		進捗率57%		進捗率100%				
右欄に目標の単位と目指す内容の説明を記載のこと⇒											
年度の事業内訳	令和3年度		令和4年度		令和5年度		全体事業の位置づけ				
	要望案件 N=2件 ・矢留 10,000,000円 ・下検地 5,000,000円		要望案件 N=2件 ・前田ヶ丘 12,000,000円 ・下検地 8,000,000円		要望案件 N=20件		(この欄には事業全体の内容を記載のこと)				
事業計画(事業費、単位:千円)											
		令和3年度		令和4年度		令和5年度		全体事業費			
財源内訳	国							0			
	県							0			
	地方債							0			
	負担金							0			
	その他							0			
	一般財源	15,000		20,000		20,000		103,000			
	合計	15,000		20,000		20,000		103,000			
予算費目	会 計	一般			会 計	費 目 名	土木		費		
補助金	なし	⇒	名称		対象事業費	0千円	補助率(%)	0.0%	補助予定額	0千円	
地方債	なし	⇒	名称		対象事業費	0千円	充当率(%)	0.0%	充当予定額	0千円	

行橋市実施計画シート 令和3年度実施計画事業対象

事業番号	3494	事業名	都市機能誘導区域内道路構造物改修事業				新規・既存の別	既存	
課名	土木課		係名	公園・道路維持係	主管課長名		シート作成者名		
総合計画	基本目標	ひとが賑わうまち				事業の開始・終了(期間を設定していない場合は空白)			
	基本施策	基本施策1 インフラ整備プロジェクト				令和	3	年度 ~ 令和	年度
	施策項目	5. 道路の整備				根拠法令等			
事業概要	本事業は、本市の中心である都市機能誘導区域内の道路構造物の適切な維持管理を行うものである。					事業の性質(複数選択可)			
達成のめやす	区画線・道路照明の更新、側溝の清掃を行う。					●	1 継続性のある事業		
留意事項	特に行橋駅周辺は行橋市の顔であるため常に良い状態を維持する。					●	2 緊急性の高い事業		
						●	3 人口増加に寄与する事業		
期待する効果	道路構造物の適切な維持管理を行うことにより、都市機能誘導区域内により一層ひとが集まり、賑わうことが期待される。					●	4 住民サービス向上事業		
						●	5 防災関連事業		
数値目標 (事業の目的及び活動内容の達成度を測る指標)	令和3年度		令和4年度		令和5年度		最終目標		
	右欄に目標の単位と目指す内容の説明を記載のこと⇒								
年度の事業内訳	令和3年度		令和4年度		令和5年度		全体事業の位置づけ		
	区画線更新工事 L=14,000m 10,000千円		道路照明更新工事 N=55箇所 22,000千円		道路照明更新工事 N=55箇所 22,000千円		区画線更新工事 L=70,250m 53,000千円 道路照明更新工事 N=110箇所 44,000千円 側溝清掃工事 L=12,700m 40,000千円  (この欄には事業全体の内容を記載のこと)		
事業計画(事業費、単位:千円)									
財源内訳	令和3年度		令和4年度		令和5年度		全体事業費		
	国							0	
	県							0	
	地方債							0	
	負担金							0	
	その他							0	
	一般財源	10,000	10,000	10,000	10,000	140,000			
	合計	10,000	22,000	22,000	22,000	140,000			
予算費目	会 計	一般		会 計	費目名	土木		費	
補助金	なし	⇒	名称	対象事業費	0千円	補助率(%)	0.0%	補助予定額	0千円
地方債	なし	⇒	名称	対象事業費	0千円	充当率(%)	0.0%	充当予定額	0千円



行橋市実施計画シート 令和3年度実施計画事業対象

事業番号	3494	事業名	道路改良工事(行事4丁目4号線)一般単独事業			新規・既存の別	既存
課名	土木課		係名	土木係	主管課長名	シート作成者名	
総合計画	基本目標	ひとが賑わうまち			事業の開始・終了(期間を設定していない場合は空白)		
	基本施策	基本施策1 インフラ整備プロジェクト			令和 3 年度	～	令和 4 年度
	施策項目	5. 道路の整備			根拠法令等		
事業概要	行事4丁目4号線は、市営住宅跡地に隣接する道路で、幅員が4m未満であり離合も困難な状況であるため、道路構造上最低幅員である5mを確保し、周辺住民の交通環境を改善するものである。また、市営住宅跡地の約2,500㎡を有効利用するために周辺道路である本路線を整備するものである。 工事長L=248.9m W=5.0m				事業の性質(複数選択可)		
達成のめやす	令和4年度完了予定				<input checked="" type="checkbox"/> 1 継続性のある事業 <input checked="" type="checkbox"/> 2 緊急性の高い事業 <input type="checkbox"/> 3 人口増加に寄与する事業 <input checked="" type="checkbox"/> 4 住民サービス向上事業 <input type="checkbox"/> 5 防災関連事業 <input type="checkbox"/> 6 総合戦略対象事業 <input type="checkbox"/> 7 その他( )		
留意事項	市営住宅跡地の周辺道路には上下水が整備されており、土地利用者の給排水計画を考慮しながら、本路線の整備を行っていく必要がある。						
期待する効果	市営住宅跡地の有効利用だけでなく、周辺住民の交通環境の改善にも期待ができる。				優先順位マトリックス(ハード事業のみ)		
数値目標 (事業の目的及び活動内容の達成度を測る指標)	令和3年度	令和4年度	令和5年度	最終目標			
	57%	100%		100%			
	右欄に目標の単位と目指す内容の説明を記載のこと⇒						
年度の事業内訳	令和3年度	令和4年度	令和5年度	全体事業の位置づけ			
	排水路改良:L=219m	道路舗装工事:L=248.9m		道路改良工事:L=248.9m 排水路改良:L=219m 道路舗装工事:L=248.9m (この欄には事業全体の内容を記載のこと)			
事業計画(事業費、単位:千円)							
	令和3年度	令和4年度	令和5年度	全体事業費			
財源内訳	国	0	0	0	0		
	県	0	0	0	0		
	地方債	0	0	0	0		
	負担金	0	0	0	0		
	その他	0	0	0	0		
	一般財源	9,600	7,083	0	16,683		
	合計	9,600	7,083	0	16,683		
予算費目	会 計	一般	会 計	費目名	土木	費	
補助金	なし	⇒	名称	対象事業費	千円	補助率(%)	補助予定額 千円
地方債	なし	⇒	名称	対象事業費	千円	充当率(%)	充当予定額 千円

事業番号	3494	事業名	道路改良工事(フジタ・宮ノ本線) 一般単独事業			新規・既存の別	新規
課名	土木課		係名	土木係	主管課長名	シート作成者名	
総合計画	基本目標	ひとが賑わうまち			事業の開始・終了(期間を設定していない場合は空白)		
	基本施策	基本施策1 インフラ整備プロジェクト			令和 4 年度	～	令和 4 年度
	施策項目	5. 道路の整備			根拠法令等		
事業概要	フジタ・宮ノ本線は、国道201号と市道沖津・上津熊線を結ぶ路線である。本交差点は、国道201号が歩道設置・右折レーン設置をしたことで、交通需要が高まったが、フジタ・宮ノ本線から流出する側は信号機が設置されていないため、大変不便な状況である。そのため、地元より、フジタ・宮ノ本線の交差点改良部の要望がある。現在、フジタ・宮ノ本線の交差点滞留部は幅員4.6m程度で車両が交互通行困難な状況のため、信号機が設置されていないため、開水路にボックスカルバートを設置し、幅員を7.0mとし交差点滞留部を設置するものである。工事長L=17.5m W=7.0m				事業の性質 (複数選択可)		
達成のめやす	令和4年度完了予定				<input checked="" type="checkbox"/> 1 継続性のある事業 <input checked="" type="checkbox"/> 2 緊急性の高い事業 <input type="checkbox"/> 3 人口増加に寄与する事業 <input checked="" type="checkbox"/> 4 住民サービス向上事業 <input type="checkbox"/> 5 防災関連事業 <input type="checkbox"/> 6 総合戦略対象事業 <input type="checkbox"/> 7 その他 ( )		
留意事項	交差点改良工事を行い、それに伴う信号機設置については道路管理者の負担となるが、今回については、協議の結果、警察負担で行うことになっている。						
期待する効果	車両が交互通行可能となり、周辺住民の交通環境の改善に期待ができる。				優先順位マトリックス (ハード事業のみ)		
数値目標 (事業の目的及び活動内容の達成度を測る指標)	令和3年度	令和4年度	令和5年度	最終目標			
		100%		100%			
	右欄に目標の単位と目指す内容の説明を記載のこと⇒						
年度の事業内訳	令和3年度	令和4年度	令和5年度	全体事業の位置づけ			
		道路改良工事:L=17.5m		道路改良工事:L=17.5m  (この欄には事業全体の内容を記載のこと)			
事業計画(事業費、単位:千円)							
	令和3年度	令和4年度	令和5年度	全体事業費			
財源内訳	国	0	0	0	0		
	県	0	0	0	0		
	地方債	0	0	0	0		
	負担金	0	0	0	0		
	その他	0	0	0	0		
	一般財源	0	7,787	0	7,787		
	合計	0	7,787	0	7,787		
予算費目	会 計	一般		会 計	費目名	土木	費
補助金	なし	⇒	名称	対象事業費	千円	補助率(%)	補助予定額 千円
地方債	なし	⇒	名称	対象事業費	千円	充当率(%)	充当予定額 千円

行橋市実施計画シート 令和3年度実施計画事業対象

事業番号	3408	事業名	再編関連訓練移転等交付金事業(野々中・石仏線)				新規・既存の別	既存		
課名	土木課		係名	土木係	主管課長名		シート作成者名			
総合計画	基本目標	ひとが賑わうまち				事業の開始・終了(期間を設定していない場合は空白)				
	基本施策	基本施策1 インフラ整備プロジェクト				平成 30 年度	～	令和 5 年度		
	施策項目	5. 道路の整備				根拠法令等				
事業概要	野々中・石仏線は、新田原駅周辺の道路整備事業である。新田原駅は乗降客数が約2,000人/日であり、利用者が多く、時間帯によっては大変混雑している。混雑する時間帯は朝の通勤通学時間帯と夕方の帰宅時間帯に集中しており、交通混雑の問題もあるが、危険を排除することが優先である。危険が高い理由としては、車道、歩行帯、駐車場の区切り線がないこと、敷地が狭いことが原因である。これらを解消するために、道路整備を実施し危険を排除するものである。新田原駅周辺道路改良事業 L=187m (道路改良部 L=124m、転回部 L=63m)					事業の性質 (複数選択可)				
達成のめやす	令和5年度完了予定					●	1 継続性のある事業			
留意事項	用地補償に関係する地権者の事業に対する同意は得ているが、構外移転となる方が多く時間を要する可能性がある。					●	2 緊急性の高い事業			
						●	3 人口増加に寄与する事業			
期待する効果	新田原駅は通勤通学時に利用者が多いが、車道・歩道・駐車場の区切り線がなく事故の危険性があるため、道路整備を実施し交通安全の向上を期待するものである。					●	4 住民サービス向上事業			
							5 防災関連事業			
数値目標 (事業の目的及び活動内容の達成度を測る指標)	令和3年度		令和4年度		令和5年度		優先順位マトリックス(ハード事業のみ)			
	49%		83%		100%		3			
年度の事業内訳	令和3年度		令和4年度		令和5年度		最終目標			
	用地補償:N=3件		用地補償:N=1件 94,093千円 改良工事:L=124m(道路改良部) 17,214千円 照明施設設計:一式 1,850千円		改良工事:L=63m(転回部)		100%			
事業計画(事業費、単位:千円)										
財源内訳	令和3年度		令和4年度		令和5年度		全体事業費			
	国	134,876	110,057		50,700		314,863			
	県	0	0		0		0			
	地方債	0	0		0		0			
	負担金	0	0		0		0			
	その他	0	0		0		0			
	一般財源	1,874	3,100		3,100		7,750			
	合計	136,750	113,157		53,800		322,613			
予算費目	会 計	一般		会 計	費目名	土木	費			
補助金	あり	⇒	名称	再編関連訓練移転等交付金	対象事業費	110,057 千円	補助率(%)	100.0%	補助予定額	110,057 千円
地方債	なし	⇒	名称		対象事業費	0 千円	充当率(%)	0.0%	充当予定額	0 千円

行橋市実施計画シート 令和3年度実施計画事業対象

事業番号	2374	事業名	再編交付金事業(石佛・一丁田原線)			新規・既存の別	既存			
課名	土木課		係名	土木係	主管課長名	シート作成者名				
総合計画	基本目標	ひとが賑わうまち			事業の開始・終了(期間を設定していない場合は空白)					
	基本施策	基本施策1 インフラ整備プロジェクト			令和 3 年度	～	令和 5 年度			
	施策項目	5. 道路の整備			根拠法令等					
事業概要	石佛・一丁田原線は仲津小中学校の通学路に指定されているが、歩道がなく、道幅も5m未満と狭いため、児童が危険な状況である。また、車両同士の離合も困難な状況である。そのため、部分的に道路拡幅と歩道を設置することで、周辺住民の安全が確保できる。また、視山周辺の排水が本路線に流れ込んでいることで、大雨時に道路冠水が起きている箇所があるため、排水路の改修工事も行っていきたい。道路改良工事 L=437m 道路改良区間 L=187m W=7.5m(車道5.0m、歩道2.5m) 排水路改良区間 L=250m				事業の性質(複数選択可)					
達成のめやす	令和5年度完了予定				●	1 継続性のある事業				
留意事項	大雨時には道路冠水が起きている箇所があるため、排水路改良も行う必要がある。				●	2 緊急性の高い事業				
					●	3 人口増加に寄与する事業				
期待する効果	本路線は仲津小中学校の通学路に指定されているが、道幅が狭いため児童が危険な状況である。また、車の離合が困難な箇所もあるため、部分的に道路拡幅と歩道を設置することで周辺住民の安全が確保される。				●	4 住民サービス向上事業				
					●	5 防災関連事業				
数値目標 (事業の目的及び活動内容の達成度を測る指標)	令和3年度		令和4年度		令和5年度		優先順位マトリックス(ハード事業のみ)			
	51%		79%		100%		5			
年度の事業内訳	右欄に目標の単位と目指す内容の説明を記載のこと⇒				最終目標					
	令和3年度	令和4年度	令和5年度	全体事業の位置づけ						
道路改良工事:L=100m 38,600千円		道路改良工事:L=187m 21,250千円 排水路改良:L=250(右側) 10,500千円	排水路改良:L=250m(左側)24,050千円	測量設計:L=437m 用地買収:A=816㎡ 道路改良工事:L=187m 排水路改良工事:L=250m (この欄には事業全体の内容を記載のこと)						
事業計画(事業費、単位:千円)										
		令和3年度	令和4年度	令和5年度	全体事業費					
財源内訳	国	32,612	29,700	22,500	104,610					
	県	0	0	0	0					
	地方債	0	0	0	0					
	負担金	0	0	0	0					
	その他	0	0	0	0					
	一般財源	5,988	2,050	1,550	8,000					
	合計	38,600	31,750	24,050	112,610					
予算費目	会 計	一般		会 計	費目名	土木	費			
補助金	あり	⇒	名称	再編交付金	対象事業費	29,700 千円	補助率(%)	100.0%	補助予定額	29,700 千円
地方債	なし	⇒	名称		対象事業費	0 千円	充当率(%)	0.0%	充当予定額	0 千円

行橋市実施計画シート 令和3年度実施計画事業対象

事業番号	2374	事業名	再編交付金事業(樋満・キド線)			新規・既存の別	既存			
課名	土木課		係名	土木係	主管課長名	シート作成者名				
総合計画	基本目標	ひとが賑わうまち			事業の開始・終了(期間を設定していない場合は空白)					
	基本施策	基本施策1 インフラ整備プロジェクト			令和 3 年度	～	令和 6 年度			
	施策項目	5. 道路の整備			根拠法令等					
事業概要	樋満・キド線は、稲童下地区の集落の中心を通る市道である。稲童下地区の集落では緊急車両が通れない道路がほとんどであり、緊急・消防活動が不利な状況となっている。本路線の道路拡幅事業を行うことで、緊急車両が本路線を利用し、稲童下地区の集落全体の生活環境の改善を期待するものである。 道路改良工事 L=95m (現況幅員W=2m程度 → W=4m)				事業の性質(複数選択可) <input checked="" type="checkbox"/> 1 継続性のある事業 <input checked="" type="checkbox"/> 2 緊急性の高い事業 <input type="checkbox"/> 3 人口増加に寄与する事業 <input checked="" type="checkbox"/> 4 住民サービス向上事業 <input type="checkbox"/> 5 防災関連事業 <input type="checkbox"/> 6 総合戦略対象事業 <input type="checkbox"/> 7 その他( )					
達成のめやす	令和6年度完了予定									
留意事項	主要地方道門司行橋線とキド・長野間線(W=6m程度)を結ぶ道路であり、平成26年度より整備を進めており、本要望箇所の整備で完了となるため、地元要望が強いものである。									
期待する効果	稲童下地区の集落では緊急車両が通れない道路がほとんどであり、本路線は集落の中心に位置する道路であるため、緊急車両が本路線を利用し、周辺住民の生活環境の改善が期待される。				優先順位マトリックス(ハード事業のみ) <b>5</b>					
数値目標 (事業の目的及び活動内容の達成度を測る指標)	令和3年度		令和4年度		令和5年度		最終目標			
	8%		18%		68%		100%			
右欄に目標の単位と目指す内容の説明を記載のこと⇒										
年度の事業内訳	令和3年度		令和4年度		令和5年度		全体事業の位置づけ			
	測量設計:L=95m		物件調査:N=6件		用地補償:N=6件		測量設計:L=95m 物件調査:N=6件 用地買収:A=260㎡、物件補償:N=6件 道路改良工事:L=95m (この欄には事業全体の内容を記載のこと)			
事業計画(事業費、単位:千円)										
		令和3年度		令和4年度		令和5年度		全体事業費		
財源内訳	国	3,750		4,350		21,300		42,250		
	県	0		0		0		0		
	地方債	0		0		0		0		
	負担金	0		0		0		0		
	その他	0		0		0		0		
	一般財源	550		300		1,050		3,550		
	合計	4,300		4,650		22,350		45,800		
予算費目	会 計	一般		会 計	費目名	土木		費		
補助金	あり	⇒	名称	再編交付金	対象事業費	4,350 千円	補助率(%)	100.0%	補助予定額	4,350 千円
地方債	なし	⇒	名称		対象事業費	0 千円	充当率(%)	0.0%	充当予定額	0 千円

事業番号	2374	事業名	再編交付金事業(小路・樋満線)			新規・既存の別	新規			
課名	土木課		係名	土木係	主管課長名	シート作成者名				
総合計画	基本目標	ひとが賑わうまち			事業の開始・終了(期間を設定していない場合は空白)					
	基本施策	基本施策1 インフラ整備プロジェクト			令和 4 年度	～	令和 11 年度			
	施策項目	5. 道路の整備			根拠法令等					
事業概要	小路・樋満線は、稲童出屋地区の集落を通る市道である。稲童出屋地区の集落では緊急車両が通れない道路がほとんどであり、緊急・消防活動が不利な状況となっている。本路線の道路拡幅事業を行うことで、緊急車両が本路線を利用し、周辺住民の生活環境の改善を期待するものである。 道路改良工事 L=205m(第1期L=105m、第2期L=100m) (現況幅員W=2m程度 → W=4m)				事業の性質(複数選択可)					
達成のめやす	第1期は令和7年度完了予定、全体は令和11年度完了予定				●	1 継続性のある事業				
留意事項	物件補償6件については、倉庫であり、事業費も多くなるため、他の防衛事業との調整が必要である。				●	2 緊急性の高い事業				
					●	3 人口増加に寄与する事業				
期待する効果	稲童出屋地区の集落では緊急車両が通れない道路がほとんどであり、本路線の道路拡幅を行うことで、緊急車両が本路線を利用し、周辺住民の生活環境の改善が期待される。				●	4 住民サービス向上事業				
						5 防災関連事業				
数値目標 (事業の目的及び活動内容の達成度を測る指標)	令和3年度		令和4年度		令和5年度		最終目標			
			5%		10%		100%			
右欄に目標の単位と目指す内容の説明を記載のこと⇒										
年度の事業内訳	令和3年度		令和4年度		令和5年度		全体事業の位置づけ			
			測量設計:L=105m		物件調査:N=5件		土質調査、測量設計:L=205m 物件調査:N=8件 用地買収:A=605㎡、物件補償:N=8件 道路改良工事:L=205m (この欄には事業全体の内容を記載のこと)			
事業計画(事業費、単位:千円)										
		令和3年度		令和4年度		令和5年度		全体事業費		
財源内訳	国	0		4,200		4,600		86,353		
	県	0		0		0		0		
	地方債	0		0		0		0		
	負担金	0		0		0		0		
	その他	0		0		0		0		
	一般財源	0		300		300		3,900		
	合計	0		4,500		4,900		90,253		
予算費目	会 計	一般		会 計	費目名	土木		費		
補助金	あり	⇒	名称	再編交付金	対象事業費	4,200 千円	補助率(%)	100.0%	補助予定額	4,200 千円
地方債	なし	⇒	名称		対象事業費	0 千円	充当率(%)	0.0%	充当予定額	0 千円

行橋市実施計画シート 令和3年度実施計画事業対象

事業番号	3430	事業名	長浜公園整備事業				新規・既存の別	既存				
課名	都市政策課		係名	市街地整備係	主管課長名		シート作成者名					
総合計画	基本目標	ひとが賑わうまち				事業の開始・終了(期間を設定していない場合は空白)						
	基本施策	基本施策1 インフラ整備プロジェクト				平成	30	年度	～	令和	4	年度
	施策項目	3. 公園の整備				根拠法令等	都市公園法					
事業概要	本市の都市公園は、現在、33箇所、31.46haで、人口1人当たりの面積は4.29㎡/人であり、福岡県平均8.35㎡と比較して公園が不足している状況です。本事業は、行事団地跡地を活用して本市の公園の不足解消を図ると共に行事北校区の防災・健康増進に寄与する新たな都市公園を整備するものです。					事業の性質(複数選択可)						
達成のめやす	公園の整備が完了すること。					<input checked="" type="checkbox"/> 1 継続性のある事業 <input type="checkbox"/> 2 緊急性の高い事業 <input type="checkbox"/> 3 人口増加に寄与する事業 <input checked="" type="checkbox"/> 4 住民サービス向上事業 <input checked="" type="checkbox"/> 5 防災関連事業 <input checked="" type="checkbox"/> 6 総合戦略対象事業 <input type="checkbox"/> 7 その他( )						
留意事項	社交金(都市公園ストック再編事業)を活用する予定。補助要件として、行事さくら公園と長浜公園の機能再編が条件であるため、令和5年度より行事さくら公園の機能再編を行う必要がある。											
期待する効果	都市公園面積の増加及び行事北校区の防災・健康増進に寄与					優先順位マトリックス(ハード事業のみ)						
						<b>6</b>						
数値目標 (事業の目的及び活動内容の達成度を測る指標)	令和3年度		令和4年度		令和5年度		最終目標					
	右欄に目標の単位と目指す内容の説明を記載のこと⇒											
年度の事業内訳	令和3年度		令和4年度		令和5年度		全体事業の位置づけ					
	公園整備工事 (造成・電気・設備) 道路工事		公園整備工事 (舗装・管理棟建築・植栽等)				(この欄には事業全体の内容を記載のこと)					
事業計画(事業費、単位:千円)												
		令和3年度		令和4年度		令和5年度		全体事業費				
財源内訳	国	50,000		50,000		0		100,000				
	県	0		0		0		0				
	地方債	45,000		45,000		0		90,000				
	負担金	0		0		0		0				
	その他	0		14,027		0		0				
	一般財源	112,446				0		145,085				
	合計	207,446		109,027		0		335,085				
予算費目	会 計	一般		会 計	費目名	土木		費				
補助金	あり	⇒	名称	社会資本整備総合交付金	対象事業費	100,000 千円	補助率(%)	50.0%	補助予定額	50,000 千円		
地方債	あり	⇒	名称	公共事業等債	対象事業費	50,000 千円	充当率(%)	90.0%	充当予定額	45,000 千円		

行橋市実施計画シート 令和3年度実施計画事業対象

事業番号	3069	事業名	道路整備事業(県営事業:行橋停車場)			新規・既存の別	既存				
課名	都市政策課		係名	市街地整備係	主管課長名	シート作成者名					
総合計画	基本目標	ひとが賑わうまち			事業の開始・終了(期間を設定していない場合は空白)						
	基本施策	基本施策1 インフラ整備プロジェクト			平成	27	年度	～	令和	6	年度
	施策項目	5. 道路の整備			根拠法令等						
事業概要	都市計画道路事業は、これまで、東九州自動車道(国事業)、国道201号バイパス(国事業)、行事西泉線(県事業)、行橋駅西口地区土地区画整理事業地内道路、東大橋西宮市線、駅東通り線を実施してきており、引き続き街路整備プログラムによる事業推進の観点から、都市計画道路、行橋停車場線について街路事業(県事業)による整備を実施するものである。				事業の性質(複数選択可)						
達成のめやす	対象区間約550mの拡幅工事完了				<input checked="" type="checkbox"/> 1 継続性のある事業 <input type="checkbox"/> 2 緊急性の高い事業 <input type="checkbox"/> 3 人口増加に寄与する事業 <input checked="" type="checkbox"/> 4 住民サービス向上事業 <input checked="" type="checkbox"/> 5 防災関連事業 <input checked="" type="checkbox"/> 6 総合戦略対象事業 <input type="checkbox"/> 7 その他( )						
留意事項	周辺用地取得が事業遂行に影響する。令和元年度に福岡県における無電柱化(地中化)対象路線となり、現在事業認可の変更手続き中。				<input checked="" type="checkbox"/> 6 総合戦略対象事業 <input type="checkbox"/> 7 その他( )						
期待する効果					優先順位マトリックス(ハード事業のみ)						
数値目標 (事業の目的及び活動内容の達成度を測る指標)	令和3年度		令和4年度		令和5年度		最終目標				
	78.4%		92.2%				進捗率100%				
右欄に目標の単位と目指す内容の説明を記載のこと⇒											
年度の事業内訳	令和3年度		令和4年度		令和5年度		全体事業の位置づけ				
	負担金(用地、物件補償及び工事)		負担金(用地、物件補償及び工事)		負担金(用地、物件補償及び工事)		(この欄には事業全体の内容を記載のこと)				
事業計画(事業費、単位:千円)											
		令和3年度		令和4年度		令和5年度		全体事業費			
財源内訳	国	0		0				0			
	県	0		0				0			
	地方債	183,400		154,300		68,500		869,500			
	負担金	0		0				0			
	その他	0		0				0			
	一般財源	20,533		17,300		7,766		97,715			
	合計	203,933		171,600		76,266		967,215			
予算費目	会 計	一般		会 計	費目名	土木		費			
補助金		⇒	名称		対象事業費	0千円	補助率(%)	0.0%	補助予定額	0千円	
地方債	あり	⇒	名称	県営道路整備事業債	対象事業費	171,600千円	充当率(%)	89.9%	充当予定額	154,300千円	



行橋市実施計画シート 令和3年度実施計画事業対象

事業番号	03581	事業名	行橋市都市計画道路見直し事業			新規・既存の別	既存				
課名	都市政策課		係名	都市政策係	主管課長名	シート作成者名					
総合計画	基本目標	ひとが賑わうまち			事業の開始・終了(期間を設定していない場合は空白)						
	基本施策	基本施策1 インフラ整備プロジェクト			令和	2	年度	～	令和	4	年度
	施策項目	5. 道路の整備			根拠法令等	都市計画法					
事業概要	将来の少子高齢化社会に対応した財政面・経済面で持続可能な都市経営が課題となっている中、策定された公共施設総合管理計画・立地適正化計画などと整合性をとるため、集約型都市という新しい都市像に合った都市計画道路網の整備・見直しが必要である。また、長期間未着手の都市計画道路については、適正な土地利用の推進の観点からも見直しが急務となっている。よって、都市計画道路網全体を見直し、存続・変更・廃止の路線検討や存続路線の整備順位付けを行う。					事業の性質(複数選択可) <input type="checkbox"/> 1 継続性のある事業 <input checked="" type="checkbox"/> 2 緊急性の高い事業 <input type="checkbox"/> 3 人口増加に寄与する事業 <input type="checkbox"/> 4 住民サービス向上事業 <input type="checkbox"/> 5 防災関連事業 <input type="checkbox"/> 6 総合戦略対象事業 <input type="checkbox"/> 7 その他( )					
達成のめやす	令和4年度で事業を完了する。										
留意事項	関係部署と調整が必要。用途地域変更の可能性有り。										
期待する効果	将来の集約型都市に適合した交通体系を確立し、持続可能な都市経営の実現を図る。					優先順位マトリックス(ハード事業のみ)					
数値目標 (事業の目的及び活動内容の達成度を測る指標)	令和3年度		令和4年度		令和5年度		最終目標				
	進捗率65%		進捗率100%		-		進捗率100%				
右欄に目標の単位と目指す内容の説明を記載のこと⇒											
年度の事業内訳	令和3年度		令和4年度		令和5年度		全体事業の位置づけ				
	<ul style="list-style-type: none"> <li>見直し決定路線等についての検証</li> <li>将来交通量推計調査</li> <li>変更・廃止に向けた具体的な検討</li> <li>検討委員会(2回)</li> </ul>		<ul style="list-style-type: none"> <li>道路整備プログラム作成</li> <li>都市計画変更図書作成</li> <li>検討委員会(4回)</li> <li>都市計画審議会</li> </ul>		-		都市計画道路の見直し  (この欄には事業全体の内容を記載のこと)				
事業計画(事業費、単位:千円)											
		令和3年度		令和4年度		令和5年度		全体事業費			
財源内訳	国	2,860		5,203		0		8,059			
	県	0		0		0		0			
	地方債	0		0		0		0			
	負担金	0		0		0		0			
	その他	0		0		0		0			
	一般財源	6,068		10,798		0		16,881			
	合計	8,928		16,001		0		24,940			
予算費目	会 計	一般会計		会 計	費目名	土木		費			
補助金	あり	⇒	名称	街路交通調査補助金	対象事業費	15,598 千円	補助率(%)	33.3%	補助予定額	5,199 千円	
地方債		⇒	名称		対象事業費	0 千円	充当率(%)	#DIV/0!	充当予定額	0 千円	

行橋市実施計画シート 令和3年度実施計画事業対象

事業番号	3775	事業名	行橋駅前広場管理事業			新規・既存の別	既存																																																																												
課名	都市政策課		係名	市街地整備係	主管課長名	シート作成者名																																																																													
総合計画	基本目標	ひとが賑わうまち			事業の開始・終了(期間を設定していない場合は空白)																																																																														
	基本施策	基本施策1 インフラ整備プロジェクト			令和	2	年度	～	令和	年度																																																																									
	施策項目	5. 道路の整備			根拠法令等																																																																														
事業概要	行橋駅前広場における45本の樹木を適切に維持管理するために、毎年剪定や防除また枯損木の植え替えを行い適切に維持管理を行うものです。				事業の性質(複数選択可)																																																																														
達成のめやす	苦情が無いように適切に管理を行う。				<input checked="" type="checkbox"/> 1 継続性のある事業 <input type="checkbox"/> 2 緊急性の高い事業 <input type="checkbox"/> 3 人口増加に寄与する事業 <input checked="" type="checkbox"/> 4 住民サービス向上事業 <input type="checkbox"/> 5 防災関連事業 <input type="checkbox"/> 6 総合戦略対象事業 <input type="checkbox"/> 7 その他( )																																																																														
留意事項	最終的には、台帳を作成し維持管理をしていきたい。																																																																																		
期待する効果	緑のある快適な市街地空間整備に寄与				優先順位マトリックス(ハード事業のみ)																																																																														
数値目標 (事業の目的及び活動内容の達成度を測る指標)	令和3年度		令和4年度		令和5年度		最終目標																																																																												
	苦情件数 0件		苦情件数 0件		苦情件数 0件		苦情件数 0件																																																																												
右欄に目標の単位と目指す内容の説明を記載のこと⇒																																																																																			
年度の事業内訳	令和3年度		令和4年度		令和5年度		全体事業の位置づけ																																																																												
	樹木の維持管理 N=45本 45本*20,000円=900,000円 (剪定、防除) 枯損木の植樹 N=2本 2本*50,000円=100,000円(ハナミズキ)		樹木の維持管理 N=45本 45本*20,000円=900,000円 (剪定、防除) 枯損木の植樹 N=1本 1本*100,000円=100,000円(ケヤキ)		樹木の維持管理 N=45本 45本*20,000円=900,000円 (剪定、防除) 枯損木の植樹 N=2本 2本*50,000円=100,000円(ハナミズキ)		樹木の維持管理 N=45本 (この欄には事業全体の内容を記載のこと)																																																																												
事業計画(事業費、単位:千円)																																																																																			
<table border="1" style="width:100%; border-collapse: collapse;"> <tr> <td colspan="2"></td> <td colspan="2">令和3年度</td> <td colspan="2">令和4年度</td> <td colspan="2">令和5年度</td> <td colspan="2">全体事業費</td> </tr> <tr> <td rowspan="7" style="writing-mode: vertical-rl; text-orientation: mixed;">財源内訳</td> <td>国</td> <td colspan="2">0</td> <td colspan="2">0</td> <td colspan="2">0</td> <td colspan="2">0</td> </tr> <tr> <td>県</td> <td colspan="2">0</td> <td colspan="2">0</td> <td colspan="2">0</td> <td colspan="2">0</td> </tr> <tr> <td>地方債</td> <td colspan="2">0</td> <td colspan="2">0</td> <td colspan="2">0</td> <td colspan="2">0</td> </tr> <tr> <td>負担金</td> <td colspan="2">0</td> <td colspan="2">0</td> <td colspan="2">0</td> <td colspan="2">0</td> </tr> <tr> <td>その他</td> <td colspan="2">0</td> <td colspan="2">0</td> <td colspan="2">0</td> <td colspan="2">0</td> </tr> <tr> <td>一般財源</td> <td colspan="2">1,000</td> <td colspan="2">1,000</td> <td colspan="2">1,000</td> <td colspan="2">0</td> </tr> <tr> <td>合計</td> <td colspan="2">1,000</td> <td colspan="2">1,000</td> <td colspan="2">1,000</td> <td colspan="2">0</td> </tr> </table>												令和3年度		令和4年度		令和5年度		全体事業費		財源内訳	国	0		0		0		0		県	0		0		0		0		地方債	0		0		0		0		負担金	0		0		0		0		その他	0		0		0		0		一般財源	1,000		1,000		1,000		0		合計	1,000		1,000		1,000		0	
		令和3年度		令和4年度		令和5年度		全体事業費																																																																											
財源内訳	国	0		0		0		0																																																																											
	県	0		0		0		0																																																																											
	地方債	0		0		0		0																																																																											
	負担金	0		0		0		0																																																																											
	その他	0		0		0		0																																																																											
	一般財源	1,000		1,000		1,000		0																																																																											
	合計	1,000		1,000		1,000		0																																																																											
予算費目	会 計	一般			会 計	費目名	土木			費																																																																									
補助金	⇒		名称			対象事業費	0千円	補助率(%)	0.0%	補助予定額	0千円																																																																								
地方債	⇒		名称			対象事業費	0千円	充当率(%)	0.0%	充当予定額	0千円																																																																								

行橋市実施計画シート 令和3年度実施計画事業対象

事業番号	3260	事業名	JR行橋駅高架橋耐震補強事業			新規・既存の別	既存		
課名	都市政策課	係名	市街地整備係	主管課長名		シート作成者名			
総合計画	基本目標	ひとが賑わうまち			事業の開始・終了(期間を設定していない場合は空白)				
	基本施策	基本施策1 インフラ整備プロジェクト			平成 28 年度	～	令和 5 年度		
	施策項目	6. 公共交通の充実			根拠法令等	国土交通省 特定鉄道等施設に関する耐震省令			
事業概要	国土交通省が定めた「特定鉄道等施設に関する耐震省令」に基づき、九州旅客鉄道株式会社の行う耐震工事に 対し、地元自治体として補助をする。※令和2年度に国費補助が付かなかったため事業が1年後倒し				事業の性質(複数選択可)				
達成のめやす	令和5年度で事業を完了する。				●	1 継続性のある事業			
留意事項	H28年度に実際の設計工事を行った際に、想定の前補強筋よりも大きなものを使用する必要がでたり、地下水位が 高く矢板等が必要になり、全体事業費が約2億4千万円増額となり市負担分が約4千万円増額となっている。				●	2 緊急性の高い事業			
						3 人口増加に寄与する事業			
期待する効果	JR行橋駅高架橋の耐震化				●	4 住民サービス向上事業			
					●	5 防災関連事業			
数値目標 (事業の目的及び活動内容の達成度を測る指標)	令和3年度	令和4年度	令和5年度	最終目標	優先順位マトリックス(ハード事業のみ)				
	61%	73%	100%	進捗率100%					
右欄に目標の単位と目指す内容の説明を記載のこと⇒									
年度の事業内訳	令和3年度	令和4年度	令和5年度	全体事業の位置づけ					
	行橋駅・田町・西宮市高架橋耐震	行事・博多町・西宮市第二・大宮高架橋耐震	亀川・宮市高架橋・上宮市架道橋・上宮市高架橋耐震	(この欄には事業全体の内容を記載のこと)					
事業計画(事業費、単位:千円)									
		令和3年度	令和4年度	令和5年度	全体事業費				
財源内訳	国	0	0	0	0				
	県	0	0	0	0				
	地方債	0	0	0	0				
	負担金	0	0	0	0				
	その他	0	0	0	0				
	一般財源	31,316	32,083	32,683	182,425				
	合計	31,316	32,083	32,683	182,425				
予算費目	会 計	一般		会 計	費目名	土木	費		
補助金	⇒	名称		対象事業費	0千円	補助率(%)	0.0%	補助予定額	0千円
地方債	⇒	名称		対象事業費	0千円	充当率(%)	0.0%	充当予定額	0千円

行橋市実施計画シート 令和3年度実施計画事業対象

事業番号	事業名 駅公衆トイレ改修事業				新規・既存の別	新規				
課名	都市政策課		係名	市街地整備係	主管課長名	シート作成者名				
総合計画	基本目標	ひとが賑わうまち			事業の開始・終了(期間を設定していない場合は空白)					
	基本施策	基本施策1 インフラ整備プロジェクト			令和 4 年度	～	令和 5 年度			
	施策項目	6. 公共交通の充実			根拠法令等					
事業概要	行橋駅西口・南行橋駅に公衆トイレが設置されているが20年以上が経過し施設の老朽化も進んでいる。清掃も行っている(行橋駅2回/日・南行橋駅2回/週)が、駅利用者等からは「清潔感がない・扉や便器等の設備の不良」の指摘がたびたびあっている。利用頻度の高い施設であるが、設置以降改修もなされていないため、和式便座の洋式化、バリアフリー化を進めるために改修を行うもの。				事業の性質(複数選択可)					
達成のめやす	行橋駅西口・南行橋駅の公衆便所改修の完了				<input checked="" type="checkbox"/> 1 継続性のある事業 <input checked="" type="checkbox"/> 2 緊急性の高い事業 <input type="checkbox"/> 3 人口増加に寄与する事業 <input checked="" type="checkbox"/> 4 住民サービス向上事業 <input type="checkbox"/> 5 防災関連事業 <input type="checkbox"/> 6 総合戦略対象事業 <input type="checkbox"/> 7 その他( )					
留意事項										
期待する効果	快適で利用しやすい公共施設の整備				優先順位マトリックス(ハード事業のみ)					
数値目標 (事業の目的及び活動内容の達成度を測る指標)	令和3年度	令和4年度	令和5年度	最終目標						
		50%	100%	進捗率100%						
右欄に目標の単位と目指す内容の説明を記載のこと⇒										
年度の事業内訳	令和3年度	令和4年度	令和5年度	全体事業の位置づけ						
		行橋駅西口トイレ改修 (男性・女性・多目的トイレ) ・タイル、扉等 内装一式 ・大便器、小便器、手洗器	南行橋駅公衆トイレ改修 (男性・女性・多目的トイレ) ・タイル、扉等 内装一式 ・大便器、小便器、手洗器 ・外壁改修、防水処理	(この欄には事業全体の内容を記載のこと)						
事業計画(事業費、単位:千円)										
		令和3年度	令和4年度	令和5年度	全体事業費					
財源内訳	国		8,554	8,074	16,628					
	県				0					
	地方債			7,200	14,800					
	負担金				0					
	その他				0					
	一般財源		8,554	875	1,829					
	合計	0	17,108	16,149	33,257					
予算費目	会 計	一般		会 計	費目名	土木		費		
補助金	あり	⇒	名称	社会資本総合整備交付金	対象事業費	17,108 千円	補助率(%)	50.0%	補助予定額	8,554 千円
地方債		⇒	名称		対象事業費	千円	充当率(%)		充当予定額	千円

行橋市実施計画シート 令和3年度実施計画事業対象

事業番号	事業名	地域間幹線運行継続支援事業(路線バス対策事業)				新規・既存の別	新規		
課名	都市政策課	係名	市街地整備係	主管課長名	シート作成者名				
総合計画	基本目標	ひとが賑わうまち			事業の開始・終了(期間を設定していない場合は空白)				
	基本施策	基本施策1 インフラ整備プロジェクト			令和 4 年度	～	令和 年度		
	施策項目	6. 公共交通の充実			根拠法令等				
事業概要	市民生活に必要なバス路線を確保・維持していくため、福岡県地域間幹線系統確保維持計画に位置付けられたバス路線に対し、国・県補助に加え沿線市町(北九州市・苅田町・行橋市)による赤字額に対する支援を行うもの。				事業の性質(複数選択可)				
達成のめやす	継続して当該路線のバス利用が確認できること				<input checked="" type="checkbox"/> 1 継続性のある事業 <input type="checkbox"/> 2 緊急性の高い事業 <input checked="" type="checkbox"/> 3 人口増加に寄与する事業 <input checked="" type="checkbox"/> 4 住民サービス向上事業 <input type="checkbox"/> 5 防災関連事業 <input type="checkbox"/> 6 総合戦略対象事業 <input type="checkbox"/> 7 その他( )				
留意事項	西鉄バスからの廃止申入れに対し、当初は廃止を認める判断であった。しかし、行橋市が広域行政圏に指定されており存続を強く要望されたため、小波瀬～行橋間の運行経費(353千円)を上限に支援を行うこととしている。								
期待する効果	市民生活における移動手段の確保・維持に寄与				優先順位マトリックス(ハード事業のみ)				
数値目標 (事業の目的及び活動内容の達成度を測る指標)	令和3年度	令和4年度	令和5年度	最終目標					
	右欄に目標の単位と目指す内容の説明を記載のこと⇒								
年度の事業内訳	令和3年度	令和4年度	令和5年度	全体事業の位置づけ					
	(この欄には事業全体の内容を記載のこと)								
事業計画(事業費、単位:千円)									
		令和3年度	令和4年度	令和5年度	全体事業費				
財源内訳	国		0	0					
	県		0	0					
	地方債		0	0					
	負担金		0	0					
	その他		0	0					
	一般財源		300	353					
	合計	0	300	353					
予算費目	会計	一般	会計	費目名	総務	費			
補助金	⇒	名称		対象事業費	0千円	補助率(%)	0.0%	補助予定額	0千円
地方債	⇒	名称		対象事業費	0千円	充当率(%)	0.0%	充当予定額	0千円

行橋市実施計画シート 令和3年度実施計画事業対象

事業番号	3010		事業名	耐震促進事業			新規・既存の別	既存		
課名	建築政策課		係名	建築係		主管課長名	シート作成者名			
総合計画	基本目標	ひとが賑わうまち				事業の開始・終了(期間を設定していない場合は空白)				
	基本施策	基本施策1 インフラ整備プロジェクト				平成 26 年度 ~ 令和 4 年度				
	施策項目	2. 住環境の充実				根拠法令等	行橋市耐震改修促進計画/建築基準法			
事業概要	<p>【耐震改修・建替え等に伴う除却工事】昭和56年5月31日以前に着工した木造戸建て住宅の耐震診断に係る費用6,000円、耐震診断の結果、耐震性がない住宅を耐震改修費の50%に相当する額(上限60万円)、建替え等に伴う除却工事費(除却対象物件の耐震改修費の方が安価な場合は、その費用)の23%に相当する額(上限30万円)を補助する。(H26~R4年度)</p> <p>【ブロック塀等撤去】道路に面する高さが1メートル以上のブロック塀等で診断カルテ40点未満のもの撤去、又は、事業完了後に診断カルテ70点以上となるもの一部撤去に係る費用の50%に相当する額(上限金額10.9万円)を補助する。(R1~R4年度)</p> <p>※行橋市耐震改修促進計画(第2期)を来年度策定予定。(期間は、令和5年度から令和14年度までを予定)</p>					事業の性質(複数選択可)				
達成のめやす	令和4年度までに耐震化率90%を目標とする。(行橋市耐震改修促進計画) 令和4年度までに危険なブロック塀等をゼロにする。(建築基準法)					<input checked="" type="radio"/> 1 継続性のある事業 <input type="radio"/> 2 緊急性の高い事業 <input type="radio"/> 3 人口増加に寄与する事業 <input type="radio"/> 4 住民サービス向上事業 <input checked="" type="radio"/> 5 防災関連事業 <input type="radio"/> 6 総合戦略対象事業 <input type="radio"/> 7 その他( )				
留意事項	令和3年度より県の耐震改修促進事業補助金交付要綱改正により建替え等に伴う除却工事費が補助対象として追加。市支出の補助金に対し、除却工事費の23%(上限30万円)まで、県から100%補助あり。									
期待する効果	木造戸建て住宅の耐震化率の向上により、地震に強い安全・安心なまちを整備する。市民の耐震に対する意識啓発を図る。災害時における通学路や避難路等の安全と通行を確保するため、地震による倒壊の危険性が高いブロック塀の改善を加速し、安全・安心のまちづくりを推進する。					優先順位マトリックス(ハード事業のみ)				
数値目標 (事業の目的及び活動内容の達成度を測る指標)	令和3年度		令和4年度		令和5年度		最終目標			
	耐震4件/ブロック塀20件		耐震4件/除却3件/ブロック塀20件		耐震4件/除却3件/ブロック塀20件		木造戸建て住宅耐震化率90% /危険なブロック塀等をゼロにする			
右欄に目標の単位と目指す内容の説明を記載のこと⇒		予算計上の耐震改修補助、建替えに伴う除却工事費補助及びブロック塀等撤去補助件数分の改修を進める。								
年度の事業内訳	令和3年度		令和4年度		令和5年度		全体事業の位置づけ			
	耐震改修工事費補助金(4件) 2,400千円 ブロック塀等撤去補助金(20件) 2,180千円 アクションプログラム事務費 641千円	耐震改修工事費補助金(4件) 2,400千円 除却工事費補助金(3件) 900千円 ブロック塀等撤去補助金(20件) 2,180千円	耐震改修工事費補助金(4件) 2,400千円 除却工事費補助金(3件) 900千円 ブロック塀等撤去補助金(20件) 2,180千円	耐震改修工事費補助金(4件) 2,400千円 除却工事費補助金(3件) 900千円 ブロック塀等撤去補助金(20件) 2,180千円	耐震診断・耐震改修を進めることにより耐震化率を向上させる。(目標90%) 危険なブロック塀等を撤去することにより、地震に強い安全・安心なまちづくりを目指す。 (この欄には事業全体の内容を記載のこと)					
事業計画(事業費、単位:千円)										
財源内訳	令和3年度		令和4年度		令和5年度		全体事業費			
	国	2,280	2,280	2,280	6,840					
	県	1,140	2,040	2,040	5,220					
	地方債	0	0	0	0					
	負担金	0	0	0	0					
	その他	0	0	0	0					
	一般財源	2,200	1,866	2,163	6,229					
合計	5,620	6,186	6,483	18,289						
予算費目	会計	一般	会計	費目名	土木	費				
補助金	あり	⇒	名称	社会資本整備総合交付金 ・耐震改修工事費 ・ブロック塀等撤去	対象事業費	2400千円 2180	補助率(%)	50.0% 50.0%	補助予定額	1200千円 1080
補助金	あり	⇒	名称	福岡県木造戸建て住宅耐震促進事業補助金 ・耐震改修工事費 ・除却工事費	対象事業費	2400千円 900	補助率(%)	25.0% 100.0%	補助予定額	600千円 900
補助金	あり	⇒	名称	福岡県ブロック塀等 撤去促進事業補助金	対象事業費	2,180千円	補助率(%)	25.0%	補助予定額	540千円
地方債	なし	⇒	名称		対象事業費	0千円	充当率(%)	#DIV/0!	充当予定額	0千円

行橋市実施計画シート 令和3年度実施計画事業対象

事業番号	3250	事業名	市営住宅長寿命化改修事業			新規・既存の別	既存				
課名	建築政策課		係名	市営住宅係	主管課長名	シート作成者名					
総合計画	基本目標	ひとが賑わうまち			事業の開始・終了(期間を設定していない場合は空白)						
	基本施策	基本施策1 インフラ整備プロジェクト			令和	2	年度	～	令和	11	年度
	施策項目	2. 住環境の充実			根拠法令等	公営住宅法/公営住宅等整備事業対象要綱					
事業概要	行橋市営住宅長寿命化計画に基づく外壁・屋根等の改修を行う。(R2～R11年度) 入居者の退去に伴い、耐用年数を経過した住宅の解体を行う。(H27年度～)					事業の性質(複数選択可)					
						●	1 継続性のある事業				●
達成のめやす	一定の居住性や安全性が確保されている住宅について耐久性の向上、設備を改修する。 老朽化して危険な住宅を解体する。					●	3 人口増加に寄与する事業				
						●	4 住民サービス向上事業				●
留意事項	市営住宅の耐用年限が経過する前に予防保全的な改修を行う。 防犯、安全対策のため早急に解体を完了させる。					6 総合戦略対象事業					
						7 その他( )					
期待する効果	予防保全的な改修を行うことで、耐久性・防水性を高め建物の長寿命化を図る。 老朽化し安全性に問題のある住宅を解体することにより、安全性、防災性の向上をはかる。					優先順位マトリックス(ハード事業のみ)					
						5					
数値目標 (事業の目的及び活動内容の達成度を測る指標)	令和3年度		令和4年度		令和5年度		最終目標				
	長寿命化4%/解体10棟		長寿命化4%/解体10棟		長寿命化18%/解体10棟		100%				
	右欄に目標の単位と目指す内容の説明を記載のこと⇒		長寿命化計画に沿って個別改善事業を進め、長寿命化の達成を図る。 予算計上に応じた老朽化した危険な住宅の撤去を進める。								
年度の事業内訳	令和3年度		令和4年度		令和5年度		全体事業の位置づけ				
	東大橋第2団地改修(6戸) 7,200,000円 住宅解体(10戸) 6,000,000円 事務費 352,000円		辰第2団地調査・設計(60戸) 4,224,000円 住宅解体(10戸) 6,000,000円 事務費 352,000円		辰第2団地1号棟改修(30戸) 45,000,000円 住宅解体(10戸) 6,000,000円 事務費 352,000円		長寿命化型改善の考え方にそって改修工事をおこない、安全で快適な住まいを長期的に確保する。 老朽化した住宅を解体し、安全性、防災性の向上を図る。 (この欄には事業全体の内容を記載のこと)				
事業計画(事業費、単位:千円)											
		令和3年度		令和4年度		令和5年度		全体事業費			
財源内訳	国	5,049		4,195		19,507		28,466			
	県							0			
	地方債	3,300				21,000		24,300			
	負担金							0			
	その他							0			
	一般財源	5,203		6,381		10,845		22,714			
	合計	13,552		10,576		51,352		75,480			
予算費目	会 計	一般			会 計	土 木					
補助金	あり	⇒	名称	社会資本整備総合交付金	対象事業費	10,576 千円	補助率(%)	39.7%	補助予定額	4,195 千円	
地方債	なし	⇒	名称		対象事業費	0 千円	充当率(%)	#DIV/0!	充当予定額	0 千円	

行橋市実施計画シート 令和3年度実施計画事業対象

事業番号	事業名					新規・既存の別	新規		
課名	建築政策課		係名	建築政策係	主管課長名	シート作成者名			
総合計画	基本目標	ひとが賑わうまち			事業の開始・終了(期間を設定していない場合は空白)				
	基本施策	基本施策1 インフラ整備プロジェクト			令和 4 年度	～	令和 年度		
	施策項目	2. 住環境の充実			根拠法令等	住宅確保要配慮者に対する賃貸住宅の供給の促進に関する法律			
事業概要	住宅確保要配慮者のみを受け入れる住宅として登録された住宅(以下、セーフティネット専用住宅)に対する ①改修費補助:バリアフリー改修工事等工事費の2/3(上限100万円)【国が補助額の1/2(上限50万円)補助】 ②家賃低廉化補助:家賃の100%(最大4万円)【国が補助額の1/2(最大2万円)補助】※登録後10年が限度 ③家賃債務保証料低廉化補助:初回の家賃債務保証料の100%(最大6万円)【国が補助額の1/2(最大3万円)補助】 ※国からの補助金交付には、福祉部門・市内団体との連携による居住支援協議会の設立・運営が条件となる				事業の性質(複数選択可)				
達成のめやす	市営住宅入居待機者0				<input checked="" type="checkbox"/> 1 継続性のある事業 <input type="checkbox"/> 2 緊急性の高い事業 <input type="checkbox"/> 3 人口増加に寄与する事業 <input checked="" type="checkbox"/> 4 住民サービス向上事業 <input type="checkbox"/> 5 防災関連事業 <input type="checkbox"/> 6 総合戦略対象事業 <input type="checkbox"/> 7 その他( )				
留意事項	国からの補助金交付条件として、行橋市居住支援協議会設立が条件となり、協議会設立・運営に際し、市の福祉部、市内団体(不動産業者、社会福祉協議会や支援団体)との連携を要する								
期待する効果	市営住宅の新規建築が滞っている一方、住宅確保要配慮者(低所得者、高齢者、子育て家庭、障がい者等)の増加が見込まれており、空き家適正管理の課題も含め、民間住宅の活用により、問題の解決を図る。				優先順位マトリックス(ハード事業のみ)				
数値目標 (事業の目的及び活動内容の達成度を測る指標)	令和3年度	令和4年度	令和5年度	最終目標					
			改修2件/家賃補助10件/ 家賃債務保証10件	市営住宅入居待機者0					
年度の事業内訳	令和3年度	令和4年度	令和5年度	全体事業の位置づけ					
		事務費 100千円	改修工事費補助金(2件) 2,000千円 家賃補助金(10件×12月) 4,800千円 家賃保証料補助金(10件) 600千円 事務費 153千円	市営住宅の戸数減少に対し、増加する空き家を活用し、住宅確保要配慮者の住居確保を図る。 (この欄には事業全体の内容を記載のこと)					
事業計画(事業費、単位:千円)									
財源内訳	国	0	0	3,700	3,700				
	県	0	0	0	0				
	地方債	0	0	0	0				
	負担金	0	0	0	0				
	その他	0	0	0	0				
	一般財源	0	100	3,853	3,953				
	合計	0	100	7,553	7,653				
	予算費目	会計	一般	会計	費目名	土木	費		
補助金	なし	⇒	名称	対象事業費	0千円	補助率(%)	0.0%	補助予定額	0千円
地方債	なし	⇒	名称	対象事業費	0千円	充当率(%)	0.0%	充当予定額	0千円



事業番号	2306	事業名	地籍調査事業			新規・既存の別	既存			
課名	農林水産課	係名	国土調査係	主管課長名		シート作成者名				
総合計画	基本目標	ひとが賑わうまち			事業の開始・終了(期間を設定していない場合は空白)					
	基本施策	基本施策1 インフラ整備プロジェクト			平成	年度	～ 令和 年度			
	施策項目	1. 適正な土地利用の推進			根拠法令等					
事業概要	国土調査法に基づき、一筆ごとの地籍の明確化を図る。				事業の性質（複数選択可）					
達成のめやす	行橋市全土における地籍調査の完了。				<input checked="" type="radio"/> 1 継続性のある事業 <input type="radio"/> 2 緊急性の高い事業 <input type="radio"/> 3 人口増加に寄与する事業 <input type="radio"/> 4 住民サービス向上事業 <input type="radio"/> 5 防災関連事業 <input type="radio"/> 6 総合戦略対象事業 <input type="radio"/> 7 その他（ ）					
留意事項	一部の地域について字図の混乱が見られる。また、市街地については権利関係が複雑化している。									
期待する効果	公共測量等における地図の活用や、測量基準点の活用における作業効率の向上。				優先順位マトリックス（ハード事業のみ）					
数値目標 (事業の目的及び活動内容の達成度を測る指標)	令和3年度	令和4年度	令和5年度	最終目標						
	96.80	97.00	97.20	100.00						
	右欄に目標の単位と目指す内容の説明を記載のこと⇒				要調査面積 65.74Km <sup>2</sup> に対する調査の進捗率					
年度の事業内訳	令和3年度	令和4年度	令和5年度	全体事業の位置づけ						
	・行事八丁目 GH工程 A=0.16Km <sup>2</sup> ・行事七丁目(その1)CEF工程 A=0.13Km <sup>2</sup>	・行事七丁目(その1)GH工程 A=0.13Km <sup>2</sup> ・行事七丁目(その2)CEF工程 A=0.14Km <sup>2</sup>	・行事七丁目(その2)GH工程 A=0.14Km <sup>2</sup> ・行事6丁目CEF工程 A=0.19Km <sup>2</sup>	(この欄には事業全体の内容を記載のこと)						
事業計画(事業費、単位:千円)										
財源内訳	令和3年度	令和4年度	令和5年度	全体事業費						
	国	0	0	0	0					
	県	13,692	11,817	14,853	0					
	地方債	0	0	0	0					
	負担金	0	0	0	0					
	その他	30	30	30	0					
	一般財源	5,675	8,797	10,178	0					
	合計	19,397	20,644	25,061	0					
予算費目	会 計	会 計	費目名	費						
補助金	あり	⇒	名称	地籍調査負担金	対象事業費	16,504 千円	補助率(%)	75.0%	補助予定額	12,378 千円
地方債		⇒	名称		対象事業費	0 千円	充当率(%)	0.0%	充当予定額	0 千円

行橋市実施計画シート 令和3年度実施計画事業対象

事業番号	事業名				重要給水施設配水管整備事業(行橋東)		新規・既存の別	既存			
課名	上水道課		係名	上水道係		主管課長名	シート作成者名				
総合計画	基本目標	ひとが賑わうまち				事業の開始・終了(期間を設定していない場合は空白)					
	基本施策	基本施策1 インフラ整備プロジェクト				3年度～令和12年度					
	施策項目	8. 上下水道の整備				根拠法令等 水道法					
事業概要	災害時において重要な拠点となる病院、診療所、介護や援助が必要な災害時要援護者の避難拠点など、給水優先度が特に高い施設への配水管を整備することにより、人命の安全確保を図るものである。					事業の性質(複数選択可)					
達成のめやす	留意事項	配水管の耐震化 L=3,500m				<input checked="" type="checkbox"/> 1 継続性のある事業 <input checked="" type="checkbox"/> 2 緊急性の高い事業 <input type="checkbox"/> 3 人口増加に寄与する事業 <input checked="" type="checkbox"/> 4 住民サービス向上事業 <input type="checkbox"/> 5 防災関連事業 <input type="checkbox"/> 6 総合戦略対象事業 <input type="checkbox"/> 7 その他( )					
		期待する効果					水道水の安定供給と公衆衛生の向上				
		期待する効果					優先順位マトリックス(ハード事業のみ)				
		数値目標 (事業の目的及び活動内容の達成度を測る指標)	令和3年度		令和4年度		令和5年度		最終目標		
			0.00		13.90		30.10		100.00		
		右欄に目標の単位と目指す内容の説明を記載のこと⇒									
		年度の事業内訳	令和3年度		令和4年度		令和5年度		全体事業の位置づけ		
・測量設計 1.0式(L=1,230m)			・配水管布設替工事 L=485m		・配水管布設替工事 L=570m ・舗装工事 A=1,940㎡		(この欄には事業全体の内容を記載のこと)				
事業計画(事業費、単位:千円)											
		令和3年度		令和4年度		令和5年度		全体事業費			
財源内訳	国	1,700		17,500		14,000		120,000			
	県	0		0		0		0			
	地方債	5,100		52,500		42,000		360,000			
	負担金	0		0		0		0			
	その他	0		0		0		0			
	一般財源	2,920		12,300		7,000		150,000			
	合計	9,720		82,300		63,000		630,000			
予算費目	会 計	会 計		費 目 名		費					
補助金	あり	⇒	名称	福岡県生活基盤施設耐震化等補助金 水道施設等耐震化事業	対象事業費	70,000 千円	補助率(%)	25.0%	補助予定額	17,500 千円	
地方債	あり	⇒	名称	水道事業 (建設改良/上水道)	対象事業費	70,000 千円	充当率(%)	75.0%	充当予定額	52,500 千円	

行橋市実施計画シート 令和3年度実施計画事業対象

事業番号	事業名				重要給水施設配水管整備事業(行橋北)		新規・既存の別	既存		
課名	上水道課		係名	上水道係		主管課長名	シート作成者名			
総合計画	基本目標	ひとが賑わうまち				事業の開始・終了(期間を設定していない場合は空白)				
	基本施策	基本施策1 インフラ整備プロジェクト				平成 24 年度 ~ 令和 7 年度				
	施策項目	8. 上下水道の整備				根拠法令等 水道法				
事業概要	災害時において重要な拠点となる病院、診療所、介護や援助が必要な災害時要援護者の避難拠点など、給水優先度が特に高い施設への配水管を整備することにより、人命の安全確保を図るものである。					事業の性質(複数選択可)				
達成のめやす	配水管の耐震化 L=4,512m					<input checked="" type="checkbox"/>	1 継続性のある事業			
						<input checked="" type="checkbox"/>	2 緊急性の高い事業			
						<input type="checkbox"/>	3 人口増加に寄与する事業			
						<input checked="" type="checkbox"/>	4 住民サービス向上事業			
						<input type="checkbox"/>	5 防災関連事業			
						<input type="checkbox"/>	6 総合戦略対象事業			
						<input type="checkbox"/>	7 その他( )			
留意事項										
期待する効果	水道水の安定供給と公衆衛生の向上					優先順位マトリックス(ハード事業のみ)				
数値目標 (事業の目的及び活動内容の達成度を測る指標)	令和3年度		令和4年度		令和5年度		最終目標			
	93.80		98.20		99.10		100.00			
	右欄に目標の単位と目指す内容の説明を記載のこと⇒									
年度の事業内訳	令和3年度		令和4年度		令和5年度		全体事業の位置づけ			
	・配水管布設工事 L=85m ・舗装工事 A=570㎡		・配水管布設工事 L=200m ・建物事前調査 1.0式		・配水管布設工事 L=80m ・建物事後調査 1.0式 ・補償費 1.0式		・配水管布設替工事 L=4,512m ・測量設計 L=4,512m  (この欄には事業全体の内容を記載のこと)			
事業計画(事業費、単位:千円)										
		令和3年度		令和4年度		令和5年度		全体事業費		
財源内訳	国	6,400		10,000		2,700		270,000		
	県	0		0		0		0		
	地方債	12,800		20,000		5,400		540,000		
	負担金	0		0		0		0		
	その他	0		0		0		0		
	一般財源	13,600		11,200		13,900		90,000		
	合計	32,800		41,200		22,000		900,000		
予算費目	会 計	会 計		費 目 名		費				
補助金	あり	⇒	名称	福岡県生活基盤施設耐震化等補助金 水道施設等耐震化事業	対象事業費	30,000 千円	補助率(%)	33.3%	補助予定額	10,000 千円
地方債	あり	⇒	名称	水道事業 (建設改良/上水道)	対象事業費	30,000 千円	充当率(%)	66.7%	充当予定額	20,000 千円

行橋市実施計画シート 令和3年度実施計画事業対象

事業番号	事業名 老朽管更新事業費					新規・既存の別	既存		
課名	上水道課		係名	上水道係	主管課長名	シート作成者名			
総合計画	基本目標	ひとが賑わうまち			事業の開始・終了(期間を設定していない場合は空白)				
	基本施策	基本施策1 インフラ整備プロジェクト			平成 24 年度	～	令和 7 年度		
	施策項目	8. 上下水道の整備			根拠法令等	水道法			
事業概要	本市は老朽管が多く残存しており、管路更新を推進することにより、漏水防止、断水被害の減少及び耐震性の向上を図るものである。				事業の性質(複数選択可)				
達成のめやす	老朽管布設替 L=14,044m				<input checked="" type="checkbox"/>	1 継続性のある事業			
留意事項					<input checked="" type="checkbox"/>	2 緊急性の高い事業			
					<input type="checkbox"/>	3 人口増加に寄与する事業			
期待する効果	水道水の安定供給と公衆衛生の向上				<input checked="" type="checkbox"/>	4 住民サービス向上事業			
					<input type="checkbox"/>	5 防災関連事業			
数値目標 (事業の目的及び活動内容の達成度を測る指標)	令和3年度	令和4年度	令和5年度	最終目標					
	74.30	79.80	81.80	100.00					
右欄に目標の単位と目指す内容の説明を記載のこと⇒									
年度の事業内訳	令和3年度	令和4年度	令和5年度	全体事業の位置づけ					
	・配水管布設替工事 L=480m ・舗装工事 A=4,740㎡	・配水管布設替工事 L=770m ・舗装工事 A=2,150㎡	・配水管布設替工事 L=280m ・舗装工事 A=2,700㎡	・配水管布設替工事 L=14,044m ・測量設計 L=14,044m	(この欄には事業全体の内容を記載のこと)				
事業計画(事業費、単位:千円)									
財源内訳	令和3年度	令和4年度	令和5年度	全体事業費					
	国	34,490	27,300	18,600	433,455				
	県	0	0		0				
	地方債	34,400	27,300	18,600	433,400				
	負担金	0	0		0				
	その他	0	0		0				
	一般財源	13,253	22,400	16,000	363,819				
	合計	82,143	77,000	53,200	1,230,674				
予算費目	会 計	会 計	費目名	費					
補助金	あり	⇒	名称 福岡県生活基盤施設耐震化等補助金 水道施設等耐震化事業	対象事業費	54,600 千円	補助率(%)	50.0%	補助予定額	27,300 千円
地方債	あり	⇒	名称 水道事業 (建設改良/上水道)	対象事業費	54,600 千円	充当率(%)	50.0%	充当予定額	27,300 千円

行橋市実施計画シート 令和3年度実施計画事業対象

事業番号	事業名					水道管路緊急改善事業	新規・既存の別	新規				
課名	上水道課		係名	上水道係	主管課長名		シート作成者名					
総合計画	基本目標	ひとが賑わうまち				事業の開始・終了(期間を設定していない場合は空白)						
	基本施策	基本施策1 インフラ整備プロジェクト				令和	4	年度	～	令和	15	年度
	施策項目	8. 上下水道の整備				根拠法令等	水道法					
事業概要	本市は老朽管が多く残存しており、管路更新を推進することにより、漏水防止、断水被害の減少及び耐震性の向上を図るものである。					事業の性質(複数選択可)						
達成のめやす	老朽管布設替 L=9,930m					<input checked="" type="checkbox"/>	1 継続性のある事業					
留意事項						<input checked="" type="checkbox"/>	2 緊急性の高い事業					
						<input type="checkbox"/>	3 人口増加に寄与する事業					
						<input checked="" type="checkbox"/>	4 住民サービス向上事業					
期待する効果	水道水の安定供給と公衆衛生の向上					<input type="checkbox"/>	5 防災関連事業					
数値目標 (事業の目的及び活動内容の達成度を測る指標)	令和3年度	令和4年度		令和5年度		最終目標						
	0.00	0.00		10.00		100.00						
右欄に目標の単位と目指す内容の説明を記載のこと⇒												
年度の事業内訳	令和3年度	令和4年度		令和5年度		全体事業の位置づけ						
		・測量設計委託 L=7,050m		・配水管布設替工事 L=1,000		・配水管布設替工事 L=7,050m ・導水管布設替工事 L=2,180m ・送水管布設替工事 L=700m ・測量設計 L=9,930m (この欄には事業全体の内容を記載のこと)						
事業計画(事業費、単位:千円)												
財源内訳	令和3年度		令和4年度		令和5年度		全体事業費					
	国	0	4,700		11,900		209,200					
	県	0	0		0		0					
	地方債	0	9,400		23,800		418,400					
	負担金	0	0		0		0					
	その他	0	0		0		0					
	一般財源	0	15,600		40,200		371,400					
	合計	0	29,700		75,900		999,000					
予算費目	会 計	会 計		費目名	費							
補助金	あり	⇒	名称	福岡県生活基盤施設耐震化等補助金 水道施設等耐震化事業	対象事業費	14,100 千円	補助率(%)	33.3%	補助予定額	4,700 千円		
地方債	あり	⇒	名称	水道事業 (建設改良/上水道)	対象事業費	14,100 千円	充当率(%)	66.7%	充当予定額	9,400 千円		

行橋市実施計画シート 令和3年度実施計画事業対象

事業番号	事業名 第5次拡張事業				新規・既存の別	既存
課名	上水道課	係名	上水道係	主管課長名	シート作成者名	
総合計画	基本目標	ひとが賑わうまち			事業の開始・終了(期間を設定していない場合は空白)	
	基本施策	基本施策1 インフラ整備プロジェクト			平成 8 年度	～ 令和 9 年度
	施策項目	8. 上下水道の整備			根拠法令等	水道法
事業概要	本市は昭和26年に水道事業を創設し、これまで第四次にわたる拡張事業を完了した。その後、平成8年度より開始した第五次拡張事業、水道広域化施設整備では、近年における住宅開発や都市化の進行による給水人口の増加や平成13年度末の公共下水道供用開始に伴う水需要の増加により今後予測される供給量の不足に対応するため、配水管などを整備することにより公衆衛生の向上、生活環境の改善及び給水の確保を図るものである。				事業の性質(複数選択可)	
達成のめやす	計画給水人口64,000人と計画1日最大給水量23,800t				<input checked="" type="checkbox"/> 1 継続性のある事業 <input checked="" type="checkbox"/> 2 緊急性の高い事業 <input type="checkbox"/> 3 人口増加に寄与する事業 <input checked="" type="checkbox"/> 4 住民サービス向上事業 <input type="checkbox"/> 5 防災関連事業 <input type="checkbox"/> 6 総合戦略対象事業 <input type="checkbox"/> 7 その他( )	
留意事項						
期待する効果	水道水の安定供給と公衆衛生の向上				優先順位マトリックス(ハード事業のみ)	
数値目標 (事業の目的及び活動内容の達成度を測る指標)	令和3年度	令和4年度	令和5年度	最終目標		
	L=1,360m	L=1,360m	L=500m	普及率の向上		
右欄に目標の単位と目指す内容の説明を記載のこと⇒						
年度の事業内訳	令和3年度	令和4年度	令和5年度	全体事業の位置づけ		
	・配水管布設工事 L=1,360m ・舗装工事 A=8,600㎡	・舗装工事 A=5,800㎡ ・測量設計 L=500m	・配水管布設工事 L=500m	・配水管布設替工事 L=12,000m ・測量設計 L=12,000m  (この欄には事業全体の内容を記載のこと)		
事業計画(事業費、単位:千円)						
		令和3年度	令和4年度	令和5年度	全体事業費	
財源内訳	国	28,300	11,300	12,000	377,866	
	県	0	0	0	0	
	地方債	28,300	11,300	12,000	377,800	
	負担金	0	0	0	0	
	その他	28,300	11,300	12,000	377,800	
	一般財源	14,400	3,900	7,000	514,996	
	合計	99,300	37,800	43,000	1,648,462	
予算費目	会 計	会 計	費目名	費		
補助金	あり	⇒	名称 福岡県生活基盤施設耐震化等補助金 水道事業運営基盤強化推進等事業	対象事業費 33,900 千円	補助率(%) 33.3%	補助予定額 11,300 千円
地方債	あり	⇒	名称 水道事業 (建設改良/上水道)	対象事業費 33,900 千円	充当率(%) 33.3%	充当予定額 11,300 千円

行橋市実施計画シート 令和3年度実施計画事業対象

事業番号	事業名 有収率向上対策事業					新規・既存の別	新規			
課名	上水道課		係名	上水道係	主管課長名	シート作成者名				
総合計画	基本目標	ひとが賑わうまち				事業の開始・終了(期間を設定していない場合は空白)				
	基本施策	基本施策1 インフラ整備プロジェクト				令和 4 年度	～	令和 4 年度		
	施策項目	8. 上下水道の整備				根拠法令等	水道法			
事業概要	近年、有収率が低下しており、漏水調査を行い、更新・修繕を行うことで、有収率の向上を図るものである。					事業の性質(複数選択可)				
						<input type="checkbox"/>	1 継続性のある事業			
						<input checked="" type="checkbox"/>	2 緊急性の高い事業			
						<input type="checkbox"/>	3 人口増加に寄与する事業			
達成のめやす	漏水箇所の発見、修繕を行うことにより、有収率の向上を目指す。(86%→90%)					<input checked="" type="checkbox"/>	4 住民サービス向上事業			
						<input type="checkbox"/>	5 防災関連事業			
留意事項						<input type="checkbox"/>	6 総合戦略対象事業			
						<input type="checkbox"/>	7 その他( )			
期待する効果	水道水の安定供給と公衆衛生の向上					優先順位マトリックス(ハード事業のみ)				
数値目標 (事業の目的及び活動内容の達成度を測る指標)	令和3年度	令和4年度	令和5年度	最終目標						
	右欄に目標の単位と目指す内容の説明を記載のこと⇒					有収率の向上				
年度の事業内訳	令和3年度	令和4年度	令和5年度	全体事業の位置づけ						
		・漏水調査業務委託 N=1式		(この欄には事業全体の内容を記載のこと)						
事業計画(事業費、単位:千円)										
		令和3年度	令和4年度	令和5年度	全体事業費					
財源内訳	国	0	0	0	0					
	県	0	0	0	0					
	地方債	0	0	0	0					
	負担金	0	0	0	0					
	その他	0	0	0	0					
	一般財源	0	23,000	0	23,000					
	合計	0	23,000	0	23,000					
予算費目	会 計	会 計		費 目 名	費					
補助金	なし	⇒	名称	対象事業費	0 千円	補助率(%)	0.0%	補助予定額	0 千円	
地方債	なし	⇒	名称	対象事業費	0 千円	充当率(%)	0.0%	充当予定額	0 千円	

行橋市実施計画シート 令和3年度実施計画事業対象

事業番号	事業名				配水設備費(浄水場設備整備費)		新規・既存の別	既存		
課名	上水道課		係名	浄水場係	主管課長名		シート作成者名			
総合計画	基本目標	ひとが賑わうまち				事業の開始・終了(期間を設定していない場合は空白)				
	基本施策	基本施策1 インフラ整備プロジェクト				年度	～	令和	年度	
	施策項目	8. 上下水道の整備				根拠法令等				
事業概要	施設の老朽化が進み水の安定供給に支障をきたす可能性があるため整備を行うもの。					事業の性質(複数選択可)				
						●	1 継続性のある事業			
						●	2 緊急性の高い事業			
							3 人口増加に寄与する事業			
達成のめやす	水道法第1条「正常にして豊富低廉な水の供給を図り、もって公衆衛生の向上と生活環境の改善とに寄与すること」					●	4 住民サービス向上事業			
							5 防災関連事業			
留意事項	上水道事業全体の経営を見直し、広域化等含めた更なる検討を行わなければならない。						6 総合戦略対象事業			
							7 その他( )			
期待する効果	①水の安定供給 ②省エネルギー					優先順位マトリックス(ハード事業のみ)				
数値目標 (事業の目的及び活動内容の達成度を測る指標)	令和3年度		令和4年度		令和5年度		最終目標			
	7.60		11.40		15.20		100.00			
	右欄に目標の単位と目指す内容の説明を記載のこと		維持管理継続事業であるため数値目標は令和2年～令和28年で100%を目指す。(浄水場全更新を令和28年度に完了する)							
年度の事業内訳	令和3年度		令和4年度		令和5年度		全体事業の位置づけ			
	矢留浄水場工事1式 232,287千円	矢留取水場工事1式 矢留浄水場工事1式 8,085千円 37,622千円	矢留浄水場工事1式 48,829千円	(この欄には事業全体の内容を記載のこと)						
事業計画(事業費、単位:千円)										
		令和3年度		令和4年度		令和5年度		全体事業費		
財源内訳	国	0		0		0		0		
	県	0		0		0		0		
	地方債	0		0		0		0		
	負担金	0		0		0		0		
	その他	0		0		0		0		
	一般財源	232,287		45,707		48,829		326,823		
	合計	232,287		45,707		48,829		326,823		
予算費目	会 計	会 計		費 目 名		費				
補助金	なし	⇒	名称	対象事業費	0千円	補助率(%)	0.0%	補助予定額	0千円	
地方債	なし	⇒	名称	対象事業費	0千円	充当率(%)	0.0%	充当予定額	0千円	



行橋市実施計画シート 令和3年度実施計画事業対象

事業番号	事業名 配水設備費(上水道係)					新規・既存の別	既存			
課名	上水道課		係名	上水道係	主管課長名	シート作成者名				
総合計画	基本目標	ひとが賑わうまち				事業の開始・終了(期間を設定していない場合は空白)				
	基本施策	基本施策1 インフラ整備プロジェクト				平成	年度	～	令和	年度
	施策項目	8. 上下水道の整備				根拠法令等	水道法			
事業概要	老朽化により漏水頻度の高い管の布設替えを行うことで漏水事故の発生を抑制し、給水過多となっている管の増口径及び新規に配水管を布設することにより水道水の安定供給を図る。					事業の性質(複数選択可)				
達成のめやす	有収率の向上					<input checked="" type="checkbox"/>	1 継続性のある事業			
留意事項						<input checked="" type="checkbox"/>	2 緊急性の高い事業			
						<input type="checkbox"/>	3 人口増加に寄与する事業			
期待する効果	水道水の安定供給と公衆衛生の向上					<input checked="" type="checkbox"/>	4 住民サービス向上事業			
						<input type="checkbox"/>	5 防災関連事業			
数値目標 (事業の目的及び活動内容の達成度を測る指標)	令和3年度		令和4年度		令和5年度		最終目標			
	L=4,970m		L=5,410m		L=4,750		有収率の向上			
右欄に目標の単位と目指す内容の説明を記載のこと⇒										
年度の事業内訳	令和3年度		令和4年度		令和5年度		全体事業の位置づけ			
	・配水管布設替工事 L=4,150m ・配水管切廻工事 L=820m ・舗装工事 A=10,400㎡ ・高架水槽解体工事 N=1基 ・測量設計 L=1,150m		・配水管布設替工事 L=4,550m ・配水管切廻工事 L=860m ・舗装工事 A=16,870㎡ ・建物等事後調査委託 N=1式 ・測量設計 L=700m		・配水管布設替工事 L=3,650m ・配水管切廻工事 L=1,100m ・舗装工事 A=14,500㎡ ・測量設計 L=750m		漏水件数の減少と給水件数の増加  (この欄には事業全体の内容を記載のこと)			
事業計画(事業費、単位:千円)										
		令和3年度		令和4年度		令和5年度		全体事業費		
財源内訳	国	0		0		0		0		
	県	0		0		0		0		
	地方債	0		0		0		0		
	負担金	66,000		44,640		34,500		0		
	その他	0		0		0		0		
	一般財源	322,350		345,887		242,100		0		
	合計	388,350		390,527		276,600		0		
予算費目	会 計	会 計		費目名	費					
補助金	なし	⇒	名称	対象事業費	0千円	補助率(%)	0.0%	補助予定額	0千円	
地方債	なし	⇒	名称	対象事業費	0千円	充当率(%)	0.0%	充当予定額	0千円	

行橋市実施計画シート 令和3年度実施計画事業対象

事業番号	3372	事業名	ストックマネジメント支援事業				新規・既存の別	既存		
課名	下水道課		係名	下水道係	主管課長名		シート作成者名			
総合計画	基本目標	ひとが賑わうまち				事業の開始・終了(期間を設定していない場合は空白)				
	基本施策	基本施策1 インフラ整備プロジェクト				平成 29 年度	～	令和 年度		
	施策項目	8. 上下水道の整備				根拠法令等				
事業概要	雨水ポンプ場、雨水幹線及び都市下水路の施設等を計画的に改築・更新することにより、浸水リスクを軽減し、市民の快適な生活環境を保護し、浸水から生命・財産を守る。					事業の性質(複数選択可)				
達成のめやす	各排水区域における浸水被害の解消及び軽減。					<input checked="" type="radio"/> 1 継続性のある事業 <input checked="" type="radio"/> 2 緊急性の高い事業 <input checked="" type="radio"/> 3 人口増加に寄与する事業 <input type="radio"/> 4 住民サービス向上事業 <input checked="" type="radio"/> 5 防災関連事業 <input type="radio"/> 6 総合戦略対象事業 <input type="radio"/> 7 その他( )				
留意事項										
期待する効果	中長期的な施設の状況を予測し、計画的に改築・更新することにより、費用の平準化及びライフサイクルコストの低減を図る。					優先順位マトリックス(ハード事業のみ)				
						<b>2</b>				
数値目標 (事業の目的及び活動内容の達成度を測る指標)	令和3年度		令和4年度		令和5年度		最終目標			
	右欄に目標の単位と目指す内容の説明を記載のこと⇒									
年度の事業内訳	令和3年度		令和4年度		令和5年度		全体事業の位置づけ			
	<ul style="list-style-type: none"> <li>設計委託費</li> <li>SM計画更新</li> <li>施設改良費</li> <li>西部ポンプ場機械設備</li> <li>東部雨水幹線MH蓋</li> </ul>		<ul style="list-style-type: none"> <li>設計委託費</li> <li>SM計画更新</li> <li>東部ポンプ場更新実施設計</li> <li>施設改良費</li> <li>西部ポンプ場機械設備、建築</li> </ul>		<ul style="list-style-type: none"> <li>設計委託費</li> <li>南部ポンプ場</li> <li>施設改良費</li> <li>西部ポンプ場機械・電気設備</li> </ul>		(この欄には事業全体の内容を記載のこと)			
事業計画(事業費、単位:千円)										
		令和3年度		令和4年度		令和5年度		全体事業費		
財源内訳	国	79,900		153,671		168,550		2,897,500		
	県	0		0		0		0		
	地方債	73,000		140,500		158,800		2,607,700		
	負担金	0		0		0		0		
	その他	0		44,552		0		0		
	一般財源	35,112		1		62,391		358,726		
	合計	188,012		338,724		389,741		5,863,926		
予算費目	会 計	一般会計		会 計	費目名	土木費		費		
補助金	あり	⇒	名称	社会資本整備総合交付金	対象事業費	335,160 千円	補助率(%)	49.6%	補助予定額	166,330 千円
地方債	あり	⇒	名称	公共事業等債	対象事業費	335,160 千円	充当率(%)	47.4%	充当予定額	158,700 千円

行橋市実施計画シート 令和3年度実施計画事業対象

事業番号	3551	事業名	都市下水道施設補修工事費				新規・既存の別	既存	
課名	下水道課		係名	下水道係	主管課長名		シート作成者名		
総合計画	基本目標	ひとが賑わうまち				事業の開始・終了(期間を設定していない場合は空白)			
	基本施策	基本施策1 インフラ整備プロジェクト				平成	5	年度 ~ 令和	年度
	施策項目	8. 上下水道の整備				根拠法令等			
事業概要	都市下水道、雨水幹線、雨水ポンプ場、雨水貯留施設の維持管理補修。					事業の性質(複数選択可)			
						●	1 継続性のある事業		
						●	2 緊急性の高い事業		
						●	3 人口増加に寄与する事業		
達成のめやす	各排水区域における浸水被害の解消及び軽減。						4 住民サービス向上事業		
						●	5 防災関連事業		
留意事項							6 総合戦略対象事業		
							7 その他( )		
期待する効果	事後保全及び予防保全を行い、施設の機能を維持することにより、浸水被害の解消や軽減を図る。					優先順位マトリックス(ハード事業のみ)			
							2		
数値目標 (事業の目的及び活動内容の達成度を測る指標)	令和3年度	令和4年度	令和5年度	最終目標					
	右欄に目標の単位と目指す内容の説明を記載のこと⇒								
年度の事業内訳	令和3年度	令和4年度	令和5年度	全体事業の位置づけ					
	<ul style="list-style-type: none"> <li>・修繕費</li> <li>・委託費</li> <li>樹木伐採、管理道路維持、浚渫等</li> <li>・施設改良費</li> <li>床版、水路改修</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・修繕費</li> <li>・委託費</li> <li>樹木剪定、草刈、浚渫、ポンプ点検等</li> <li>・施設改良費</li> <li>ゲート油圧機器更新、水路維持、通気口改修、蓄電池交換、ポンプ潤滑油交換</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・修繕費</li> <li>・委託費</li> <li>樹木剪定、草刈、浚渫、ポンプ点検等</li> <li>・施設改良費</li> <li>水路維持、水路改修</li> </ul>	(この欄には事業全体の内容を記載のこと)					
事業計画(事業費、単位:千円)									
	令和3年度	令和4年度	令和5年度	全体事業費					
財源内訳	国	0	0	0	0				
	県	0	0	0	0				
	地方債	0	0	0	0				
	負担金	0	0	0	0				
	その他	0	0	0	0				
	一般財源	19,908	9,602	10,000	41,686				
	合計	19,908	9,602	10,000	41,686				
予算費目	会 計	一般会計		会 計	費目名	土木費			
補助金	なし	⇒	名称	対象事業費	0千円	補助率(%)	0.0%	補助予定額	0千円
地方債	なし	⇒	名称	対象事業費	0千円	充当率(%)	0.0%	充当予定額	0千円

行橋市実施計画シート 令和3年度実施計画事業対象

事業番号	事業名					新規・既存の別	既存			
課名	下水道課	係名	下水道係	主管課長名	シート作成者名					
総合計画	基本目標	ひとが賑わうまち			事業の開始・終了(期間を設定していない場合は空白)					
	基本施策	基本施策1 インフラ整備プロジェクト			平成 29 年度	～	令和 年度			
	施策項目	8. 上下水道の整備			根拠法令等					
事業概要	行橋浄化センター及び西宮市汚水中継ポンプ場の施設等を計画的に改築・更新することにより、機能停止や事故発生を予防し、市民の快適な生活環境を維持する。				事業の性質(複数選択可)					
達成のめやす					<input checked="" type="radio"/> 1 継続性のある事業 <input checked="" type="radio"/> 2 緊急性の高い事業 <input checked="" type="radio"/> 3 人口増加に寄与する事業 <input checked="" type="radio"/> 4 住民サービス向上事業 <input type="radio"/> 5 防災関連事業 <input type="radio"/> 6 総合戦略対象事業 <input type="radio"/> 7 その他( )					
留意事項										
期待する効果	中長期的な施設の状態を予測し、計画的に改築・更新することにより、費用の平準化及びライフサイクルコストの低減を図る。				優先順位マトリックス(ハード事業のみ)					
					<b>4</b>					
数値目標 (事業の目的及び活動内容の達成度を測る指標)	令和3年度	令和4年度	令和5年度	最終目標						
	右欄に目標の単位と目指す内容の説明を記載のこと⇒									
年度の事業内訳	令和3年度	令和4年度	令和5年度	全体事業の位置づけ						
	<ul style="list-style-type: none"> <li>行橋浄化センター SM計画更新、電気設備改築</li> <li>西宮市汚水中継ポンプ場 SM計画更新、電気設備改築</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>行橋浄化センター SM計画更新、電気設備改築</li> <li>西宮市汚水中継ポンプ場 SM計画更新、電気設備改築</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>行橋浄化センター 実施設計</li> </ul>	(この欄には事業全体の内容を記載のこと)						
事業計画(事業費、単位:千円)										
財源内訳	令和3年度	令和4年度	令和5年度	全体事業費						
	国	60,087	141,201	4,000	652,240					
	県	0	0	0	0					
	地方債	46,200	107,300	3,600	587,010					
	負担金	0	0	0	0					
	その他	0	0	0	0					
	一般財源	13,552	21,175	2,400	79,230					
	合計	119,839	269,676	10,000	1,318,480					
予算費目	会 計	公共下水道事業	会 計	費目名	資本的支出	費				
補助金	あり	⇒	名称	社会資本整備総合交付金	対象事業費	269,676 千円	補助率(%)	52.4%	補助予定額	141,204 千円
地方債	あり	⇒	名称	下水道事業債	対象事業費	269,676 千円	充当率(%)	39.8%	充当予定額	107,300 千円

行橋市実施計画シート 令和3年度実施計画事業対象

事業番号	事業名 污水管路建設改良費(公共下水道事業)				新規・既存の別	既存				
課名	下水道課	係名	下水道係	主管課長名	シート作成者名					
総合計画	基本目標	ひとが賑わうまち			事業の開始・終了(期間を設定していない場合は空白)					
	基本施策	基本施策1 インフラ整備プロジェクト			平成 5 年度	～ 令和 年度				
	施策項目	8. 上下水道の整備			根拠法令等					
事業概要	生活環境の改善及び公共用水域の水質保全を目的とした管渠の建設を行い、下水道の整備を図る。				事業の性質(複数選択可)					
達成のめやす					●	1 継続性のある事業				
留意事項					●	2 緊急性の高い事業				
					●	3 人口増加に寄与する事業				
期待する効果	都市の健全な発達及び公衆衛生の向上ならびに公共用水域の水質保全。				●	4 住民サービス向上事業				
						5 防災関連事業				
数値目標 (事業の目的及び活動内容の達成度を測る指標)	令和3年度	令和4年度	令和5年度	最終目標						
	80.0%	83.4%	85.5%	100.0%						
年度の事業内訳	右欄に目標の単位と目指す内容の説明を記載のこと⇒				単位: % 認可区域面積に対する整備面積					
	令和3年度	令和4年度	令和5年度	全体事業の位置づけ						
財源内訳	設計調査委託 家屋調査	設計調査委託 家屋調査、污水处理構想更新	設計調査委託 家屋調査、全体計画更新	汚水幹線 L=41500m 汚水面整備 A=1618ha(認可区域:421ha) 汚水中継ポンプ場 2箇所 終末処理場 1箇所 (この欄には事業全体の内容を記載のこと)						
	施設改良費 污水管渠築造 L=2018.4m 污水管渠布設替 L=140m	施設改良費 污水管渠築造 L=1446.5m 污水管渠布設替 L=293m	施設改良費 污水管渠築造 L=2600m 污水管渠布設替 L=130m							
事業計画(事業費、単位:千円)										
財源内訳	令和3年度	令和4年度	令和5年度	全体事業費						
	国	100,435	65,385	130,000	26,363,350					
	県	17,884	19,279	8,320	45,483					
	地方債	140,200	109,500	117,000	23,727,000					
	負担金	0	0	0	0					
	その他	12,664	9,262	13,000	2,636,350					
	一般財源	74,129	78,776	110,106	15,216,300					
合計	345,312	282,202	378,426	67,988,483						
予算費目	会 計	公共下水道事業	会 計	費目名	資本的支出	費				
補助金	あり	⇒	名称	社会資本整備総合交付金	対象事業費	130,770 千円	補助率(%)	50.0%	補助予定額	65,385 千円
地方債	あり	⇒	名称	下水道事業債	対象事業費	184,147 千円	充当率(%)	59.5%	充当予定額	109,500 千円

行橋市実施計画シート 令和3年度実施計画事業対象

事業番号	新規	事業名	農業集落排水公営企業法適用化事業(農業集落排水事業)				新規・既存の別	新規		
課名	下水道課		係名	管理係	主管課長名		シート作成者名			
総合計画	基本目標	ひとが賑わうまち				事業の開始・終了(期間を設定していない場合は空白)				
	基本施策	基本施策1 インフラ整備プロジェクト				4年度	～	令和5年度		
	施策項目	8. 上下水道の整備				根拠法令等				
事業概要	必要な住民サービスを将来にわたり安定的に提供していくために、公営企業会計の適用を含む公営企業法の適用について検討、移行を行うもの。					事業の性質(複数選択可)				
達成のめやす	公営企業繰り出し基準において、高資本対策費の繰り出しについて、公営企業会計適用化が要件となることが予測されるため、令和6年4月1日より地方公営企業法(一部又は全部)の適用を開始する。					●	1 継続性のある事業			
留意事項	公営企業会計の適用についての資料には、「公営企業会計適用に要する経費について、地方債を充当した場合に、その元利償還金の一部を一般会計からの繰出しの対象とし、普通交付税措置する。」とある。						2 緊急性の高い事業			
期待する効果	公営企業会計の適用により、資産を含む経営状況を比較可能な形で的確に把握した上で、中長期的な視点に基づく経営戦略の策定等を通じ、経営基盤の強化と財政マネジメントの向上に取り組むことができる。						3 人口増加に寄与する事業			
数値目標 (事業の目的及び活動内容の達成度を測る指標)	令和3年度		令和4年度		令和5年度		最終目標			
	右欄に目標の単位と目指す内容の説明を記載のこと⇒									
年度の事業内訳	令和3年度		令和4年度		令和5年度		全体事業の位置づけ			
			①基本方針の策定 ②固定資産調査、評価 ③法適化後の組織体制等の検討		④最初事業年度の予算編成 ⑤最後事業年度の打ち切り決算 ⑥経営戦略の改定		(この欄には事業全体の内容を記載のこと)			
事業計画(事業費、単位:千円)										
		令和3年度		令和4年度		令和5年度		全体事業費		
財源内訳	国							0		
	県							0		
	地方債			9,240		8,620		17,860		
	負担金							0		
	その他							0		
	一般財源			3,498		9,134		12,632		
	合計	0		12,738		17,754		30,492		
予算費目	会 計	農業集落排水事業特別		会 計	費目名	総務		費		
補助金	なし	⇒	名称		対象事業費	0千円	補助率(%)	0.0%	補助予定額	0千円
地方債	あり	⇒	名称	下水道事業債	対象事業費	17,860千円	充当率(%)	100.0%	充当予定額	17,860千円

行橋市実施計画シート 令和3年度実施計画事業対象

事業番号	新規	事業名	経営戦略策定事業(公共下水道事業)				新規・既存の別	新規		
課名	下水道課		係名	管理係	主管課長名	シート作成者名				
総合計画	基本目標	ひとが賑わうまち				事業の開始・終了(期間を設定していない場合は空白)				
	基本施策	基本施策1 インフラ整備プロジェクト				4年度	～	令和5年度		
	施策項目	8. 上下水道の整備				根拠法令等				
事業概要	将来にわたって住民生活に重要なサービスの提供を安定的に継続できることが可能となるよう、中長期的な経営の基本計画である経営戦略を策定・改定する。					事業の性質(複数選択可)				
達成のめやす	下水道事業における収支構造適正化に向け、社会資本整備総合交付金の交付要件である、経費回収率の向上に向けたロードマップを備えた経営戦略を策定する。					1 継続性のある事業				
						2 緊急性の高い事業				
						3 人口増加に寄与する事業				
						● 4 住民サービス向上事業				
						5 防災関連事業				
						6 総合戦略対象事業				
						7 その他( )				
留意事項						優先順位マトリックス(ハード事業のみ)				
期待する効果	下水道事業の実態に即した中長期的な経営の基本計画である経営戦略を策定することにより、施設、財務、組織、人材等の経営基盤の強化の指針とする。									
数値目標 (事業の目的及び活動内容の達成度を測る指標)	令和3年度		令和4年度		令和5年度		最終目標			
	右欄に目標の単位と目指す内容の説明を記載のこと⇒									
年度の事業内訳	令和3年度		令和4年度		令和5年度		全体事業の位置づけ			
			下水道事業の経営の現状分析 下水道事業財務シミュレーション 審議会の設置・運営		下水道事業の経営の現状分析 下水道事業財務シミュレーション 審議会の設置・運営 下水道料金の検討		(この欄には事業全体の内容を記載のこと)			
事業計画(事業費、単位:千円)										
		令和3年度		令和4年度		令和5年度		全体事業費		
財源内訳	国							0		
	県							0		
	地方債							0		
	負担金							0		
	その他	0	7,018		14,652		21,670			
	一般財源							0		
	合計	0	7,018		14,652		21,670			
予算費目	会 計	公共下水道事業			会 計	収益的支出				
補助金	なし	⇒	名称		対象事業費	0千円	補助率(%)	0.0%	補助予定額	0千円
地方債	なし	⇒	名称		対象事業費	0千円	充当率(%)	0.0%	充当予定額	0千円

行橋市実施計画シート 令和3年度実施計画事業対象

事業番号	2709	事業名	処理場施設管理費(農業集落排水事業)				新規・既存の別	既存		
課名	下水道課		係名	処理場係	主管課長名		シート作成者名			
総合計画	基本目標	ひとが賑わうまち				事業の開始・終了(期間を設定していない場合は空白)				
	基本施策	基本施策1 インフラ整備プロジェクト				年度	～	令和	年度	
	施策項目	8. 上下水道の整備				根拠法令等				
事業概要	農業集落排水施設処理場稼働に伴う運転的経費。					事業の性質(複数選択可)				
達成のめやす						<input checked="" type="radio"/>	1 継続性のある事業			
						<input checked="" type="radio"/>	2 緊急性の高い事業			
留意事項	全体事業費ではなく、今年度予算と比較して増減するものを計上。					<input type="radio"/>	3 人口増加に寄与する事業			
						<input type="radio"/>	4 住民サービス向上事業			
						<input type="radio"/>	5 防災関連事業			
期待する効果	櫛市処理場の予防保全的な管理が実施でき、事故発生や設備の機能停止等が回避できる。					優先順位マトリックス(ハード事業のみ)				
数値目標 (事業の目的及び活動内容の達成度を測る指標)	令和3年度		令和4年度		令和5年度		最終目標			
	右欄に目標の単位と目指す内容の説明を記載のこと⇒									
年度の事業内訳	令和3年度		令和4年度		令和5年度		全体事業の位置づけ			
	・修繕料 1,487千円 ・工事請負費 548千円 計 2,035千円		・修繕料 1,188千円(△299千円) ・工事請負費 2,998千円(2,450千円) 計 4,186千円(2,151千円)				(この欄には事業全体の内容を記載のこと)			
事業計画(事業費、単位:千円)										
		令和3年度		令和4年度		令和5年度		全体事業費		
財源内訳	国							0		
	県							0		
	地方債							0		
	負担金							0		
	その他	2,035		4,186				6,221		
	一般財源							0		
	合計	2,035		4,186		0		6,221		
予算費目	会 計	農業集落排水事業特別			会 計	費目名	総務			
補助金	なし	⇒	名称		対象事業費	0千円	補助率(%)	0.0%	補助予定額	0千円
地方債	なし	⇒	名称		対象事業費	0千円	充当率(%)	0.0%	充当予定額	0千円



行橋市実施計画シート 令和3年度実施計画事業対象

事業番号	事業名 行橋浄化センター処理場費(公共下水道事業)					新規・既存の別	既存			
課名	下水道課		係名	処理場係	主管課長名	シート作成者名				
総合計画	基本目標	ひとが賑わうまち				事業の開始・終了(期間を設定していない場合は空白)				
	基本施策	基本施策1 インフラ整備プロジェクト				年度	～	令和	年度	
	施策項目	8. 上下水道の整備		根拠法令等						
事業概要	行橋浄化センター施設・設備の維持管理及び工事修繕等を行う。					事業の性質(複数選択可)				
達成のめやす						<input checked="" type="radio"/> 1 継続性のある事業 <input checked="" type="radio"/> 2 緊急性の高い事業 <input type="radio"/> 3 人口増加に寄与する事業 <input type="radio"/> 4 住民サービス向上事業 <input type="radio"/> 5 防災関連事業 <input type="radio"/> 6 総合戦略対象事業 <input type="radio"/> 7 その他( )				
留意事項	全体事業費ではなく、今年度予算と比較して増減するものを計上。									
期待する効果	行橋浄化センターの予防保全的な管理が実施でき、事故発生や設備の機能停止等による下水道使用者への影響が回避できる。					優先順位マトリックス(ハード事業のみ)				
数値目標 (事業の目的及び活動内容の達成度を測る指標)	令和3年度		令和4年度		令和5年度		最終目標			
	右欄に目標の単位と目指す内容の説明を記載のこと⇒									
年度の事業内訳	令和3年度		令和4年度		令和5年度		全体事業の位置づけ			
	・備用品費 753千円 ・燃料費 220千円 ・薬品費 11,142千円 ・修繕料 505千円 ・委託料 86,757千円 ・工事請負費 21,266千円 計 120,643千円		・備用品費 1,129千円(376千円) ・燃料費 273千円(53千円) ・薬品費 11,162千円(20千円) ・修繕料 1,735千円(1,230千円) ・委託料 89,221千円(2,464千円) ・工事請負費 13,677千円(△7,589千円)		←計 117,197千円(△3,446千円)		(この欄には事業全体の内容を記載のこと)			
事業計画(事業費、単位:千円)										
		令和3年度		令和4年度		令和5年度		全体事業費		
財源内訳	国							0		
	県							0		
	地方債							0		
	負担金							0		
	その他	120,643		117,197				237,840		
	一般財源							0		
	合計	120,643		117,197		0		237,840		
予算費目	会 計	公共下水道事業			会 計	費目名	収益的支出			
補助金	なし	⇒	名称		対象事業費	0千円	補助率(%)	0.0%	補助予定額	0千円
地方債	なし	⇒	名称		対象事業費	0千円	充当率(%)	0.0%	充当予定額	0千円

行橋市実施計画シート 令和3年度実施計画事業対象

事業番号	事業名 西宮市中継ポンプ場費(公共下水道事業)					新規・既存の別	既存			
課名	下水道課		係名	処理場係	主管課長名	シート作成者名				
総合計画	基本目標	ひとが賑わうまち				事業の開始・終了(期間を設定していない場合は空白)				
	基本施策	基本施策1 インフラ整備プロジェクト				年度	～	令和	年度	
	施策項目	8. 上下水道の整備				根拠法令等				
事業概要	汚水中継ポンプ場の維持管理及び工事修繕等を行う。					事業の性質(複数選択可)				
達成のめやす						<input checked="" type="checkbox"/>	1 継続性のある事業			
						<input checked="" type="checkbox"/>	2 緊急性の高い事業			
						<input type="checkbox"/>	3 人口増加に寄与する事業			
						<input type="checkbox"/>	4 住民サービス向上事業			
						<input type="checkbox"/>	5 防災関連事業			
						<input type="checkbox"/>	6 総合戦略対象事業			
						<input type="checkbox"/>	7 その他( )			
留意事項	全体事業費ではなく、今年度予算と比較して増減するものを計上。									
期待する効果	汚水中継ポンプ場の予防保全的な管理が実施でき、事故発生や設備の機能停止等が回避できる。					優先順位マトリックス(ハード事業のみ)				
数値目標 (事業の目的及び活動内容の達成度を測る指標)	令和3年度		令和4年度		令和5年度		最終目標			
	右欄に目標の単位と目指す内容の説明を記載のこと⇒									
年度の事業内訳	令和3年度		令和4年度		令和5年度		全体事業の位置づけ			
	・燃料費 50千円 ・工事請負費 1,826千円 計 1,876千円		・燃料費 66千円(16千円) ・工事請負費 1,377千円 (△449千円) 計 1,443千円(△433千円)				(この欄には事業全体の内容を記載のこと)			
事業計画(事業費、単位:千円)										
		令和3年度		令和4年度		令和5年度		全体事業費		
財源内訳	国							0		
	県							0		
	地方債							0		
	負担金							0		
	その他	1,876		1,443				3,319		
	一般財源							0		
	合計	1,876		1,443		0		3,319		
予算費目	会 計	公共下水道事業			会 計	費目名	収益的支出			
補助金	なし	⇒	名称		対象事業費	0千円	補助率(%)	0.0%	補助予定額	0千円
地方債	なし	⇒	名称		対象事業費	0千円	充当率(%)	0.0%	充当予定額	0千円

行橋市実施計画シート 令和3年度実施計画事業対象

事業番号	新規	事業名	農業集落排水使用料キャッシュレス決済導入事業(農業集落排水事業)				新規・既存の別	新規		
課名	下水道課		係名	管理係	主管課長名		シート作成者名			
総合計画	基本目標	ひとが賑わうまち				事業の開始・終了(期間を設定していない場合は空白)				
	基本施策	基本施策1 インフラ整備プロジェクト				4	年度	～	令和	年度
	施策項目	8. 上下水道の整備				根拠法令等				
事業概要	農業集落排水使用料は、銀行・郵便局での納付書及び口座振替でお支払いしてもらっているが、納付書にバーコードを付与することで、コンビニレジでの支払い及びペイペイ等のキャッシュレス決済が可能となる。					事業の性質(複数選択可)				
達成のめやす	令和4年度中にキャッシュレス決済を導入する。					●	4	住民サービス向上事業		
留意事項						5	5	防災関連事業		
期待する効果	支払い手段が増えることにより、市民サービスの向上につながる。					6	6	総合戦略対象事業		
						7	7	その他( )		
数値目標 (事業の目的及び活動内容の達成度を測る指標)	令和3年度	令和4年度	令和5年度	最終目標						
	右欄に目標の単位と目指す内容の説明を記載のこと⇒									
年度の事業内訳	令和3年度	令和4年度	令和5年度	全体事業の位置づけ						
		収納システム改修 納付書様式調整 コンビニとのバーコード読み取り調整等		(この欄には事業全体の内容を記載のこと)						
事業計画(事業費、単位:千円)										
	令和3年度	令和4年度	令和5年度	全体事業費						
財源内訳	国				0					
	県				0					
	地方債				0					
	負担金				0					
	その他				0					
	一般財源			2,035	2,035					
	合計	0	2,035	0	2,035					
予算費目	会 計	農業集落排水事業特別	会 計	費目名	総務	費				
補助金	なし	⇒	名称	対象事業費	0千円	補助率(%)	0.0%	補助予定額	0千円	
地方債	なし	⇒	名称	対象事業費	0千円	充当率(%)	0.0%	充当予定額	0千円	

行橋市実施計画シート 令和3年度実施計画事業対象

事業番号	新規	事業名	下水道受益者負担金キャッシュレス決済導入事業(公共下水道事業)				新規・既存の別	新規		
課名	下水道課		係名	管理係	主管課長名		シート作成者名			
総合計画	基本目標	ひとが賑わうまち				事業の開始・終了(期間を設定していない場合は空白)				
	基本施策	基本施策1 インフラ整備プロジェクト				4	年度	～	令和	年度
	施策項目	8. 上下水道の整備				根拠法令等				
事業概要	下水道受益者負担金は、銀行・郵便局での納付書及び口座振替でお支払いしてもらっているが、納付書にバーコードを付与することで、コンビニレジでの支払い及びペイペイ等のキャッシュレス決済が可能となる。					事業の性質(複数選択可)				
達成のめやす	令和4年度中にキャッシュレス決済を導入する。					●	4	住民サービス向上事業		
留意事項						5	5	防災関連事業		
期待する効果	支払い手段が増えることにより、市民サービスの向上につながる。					6	6	総合戦略対象事業		
						7	7	その他( )		
数値目標 (事業の目的及び活動内容の達成度を測る指標)	令和3年度	令和4年度	令和5年度	最終目標						
	右欄に目標の単位と目指す内容の説明を記載のこと⇒									
年度の事業内訳	令和3年度	令和4年度	令和5年度	全体事業の位置づけ						
		収納システム改修 納付書様式調整 コンビニとのバーコード読み取り調整等		(この欄には事業全体の内容を記載のこと)						
事業計画(事業費、単位:千円)										
	令和3年度	令和4年度	令和5年度	全体事業費						
財源内訳	国				0					
	県				0					
	地方債				0					
	負担金				0					
	その他		1,805		1,805					
	一般財源				0					
	合計	0	1,805	0	1,805					
予算費目	会 計	公共下水道事業		会 計	費目名	収益的支出		費		
補助金	なし	⇒	名称		対象事業費	0千円	補助率(%)	0.0%	補助予定額	0千円
地方債	なし	⇒	名称		対象事業費	0千円	充当率(%)	0.0%	充当予定額	0千円

行橋市実施計画シート 令和3年度実施計画事業対象

事業番号	事業名					新規・既存の別	新規			
課名	環境課		係名	環境係	主管課長名	シート作成者名				
総合計画	基本目標	ひとが賑わうまち				事業の開始・終了(期間を設定していない場合は空白)				
	基本施策	基本施策1 インフラ整備プロジェクト				令和 4 年度	～	令和 4 年度		
	施策項目	2. 住環境の充実				根拠法令等				
事業概要	行橋市環境基本計画条例に基づき、環境の保全及び創造に関する施策の総合的かつ計画的な推進を図るため、計画の見直しを行うものです。					事業の性質(複数選択可)				
達成のめやす	計画書で詳細な項目及び数値を決定する。					<input checked="" type="checkbox"/>	1 継続性のある事業			
留意事項						<input type="checkbox"/>	2 緊急性の高い事業			
						<input type="checkbox"/>	3 人口増加に寄与する事業			
期待する効果	将来にわたって良好な環境を引き継ぐこと					<input type="checkbox"/>	4 住民サービス向上事業			
						<input type="checkbox"/>	5 防災関連事業			
数値目標 (事業の目的及び活動内容の達成度を測る指標)	令和3年	令和4年			令和5年	最終目標				
		環境基本計画策定			次世代自動車を普及させる					
年度の事業内訳	令和3年	令和4年			令和5年	全体事業の位置づけ				
		環境基本計画策定、諮問、パブコメ、答申、基本計画完成(データ納品)				(この欄には事業全体の内容を記載のこと)				
事業計画(事業費、単位:千円)										
財源内訳	令和3年		令和4年		令和5年		全体事業費			
	国	0	0	0	0	0	0			
	県	0	0	0	0	0	0			
	地方債	0	0	0	0	0	0			
	負担金	0	0	0	0	0	0			
	その他	0	0	0	0	0	0			
	一般財源	0	3,916	0	0	0	0			
	合計	0	3,916	0	0	0	0			
予算費目	会 計	会 計			費目名	費				
補助金	⇒	名称	対象事業費		0 千円	補助率(%)	0.0%	補助予定額	0 千円	
地方債	⇒	名称	対象事業費		0 千円	充当率(%)	0.0%	充当予定額	0 千円	

事業番号	3293	事業名	空家対策事業				新規・既存の別	既存		
課名	環境課		係名	環境係	主管課長名	シート作成者名				
総合計画	基本目標	ひとが賑わうまち			事業の開始・終了(期間を設定していない場合は空白)					
	基本施策	基本施策1 インフラ整備プロジェクト			平成	年度	～ 令和 年度			
	施策項目	2. 住環境の充実			根拠法令等					
事業概要	適切な管理が行われていない空家等が防災、衛生、景観等の地域住民の生活環境に深刻な影響を及ぼしていることからその対策を行う。 平成29年度空き家実態調査より4年が経過しており、再調査を行うとともにデータベース化を図る。 条例等に基づき、老朽危険家屋に対して除却費用の助成を行う。				事業の性質(複数選択可)					
達成のめやす	適切な管理が行われていない空家等の対策を行う。				<input checked="" type="radio"/> 1 継続性のある事業 <input type="radio"/> 2 緊急性の高い事業 <input type="radio"/> 3 人口増加に寄与する事業 <input type="radio"/> 4 住民サービス向上事業 <input type="radio"/> 5 防災関連事業 <input type="radio"/> 6 総合戦略対象事業 <input type="radio"/> 7 その他( )					
留意事項										
期待する効果	適切な管理が行われていない空家等の対策を行うことにより、地域住民の生活環境の向上が図れる。				優先順位マトリックス(ハード事業のみ)					
数値目標 (事業の目的及び活動内容の達成度を測る指標)	令和3年度	令和4年度	令和5年度	最終目標						
	管理されていない空家の対策		管理されていない空家の対策		管理されていない空家の対策		管理されていない空家の対策			
右欄に目標の単位と目指す内容の説明を記載のこと⇒										
年度の事業内訳	令和3年度	令和4年度	令和5年度	全体事業の位置づけ						
	老朽危険家屋除却助成金 300,000円×6件=1,800,000円 老朽危険家屋解体費用 2,000,000円×1件=2,000,000円 事務費 460,000円	老朽危険家屋除却助成金 300,000円×10件=3,000,000円 老朽危険家屋解体費用 2,000,000円×1件=2,000,000円 事務費 427,000円 空家等実態調査 9,460,000円 計 14,887,000円	老朽危険家屋除却助成金 300,000円×10件=3,000,000円 老朽危険家屋解体費用 2,000,000円×1件=2,000,000円 事務費 427,000円 計 5,427,000円	(この欄には事業全体の内容を記載のこと)						
事業計画(事業費、単位:千円)										
		令和3年度	令和4年度	令和5年度	全体事業費					
財源内訳	国	900	1,500	1,500	0					
	県	0	0	0	0					
	地方債	0	0	0	0					
	負担金	0	0	0	0					
	その他	0	0	0	0					
	一般財源	3,327	3,927	3,927	0					
	合計	4,227	5,427	5,427	0					
予算費目	会 計	会 計		費 目 名	費					
補助金	あり	⇒	名称	社会資本整備総合交付金	対象事業費	1,500 千円	補助率(%)	100.0%	補助予定額	1,500 千円
地方債		⇒	名称		対象事業費	0 千円	充当率(%)	0.0%	充当予定額	0 千円

行橋市実施計画シート 令和3年度実施計画事業対象

事業番号	2248	事業名	合併処理浄化槽設置補助事業				新規・既存の別	新規		
課名	環境課		係名	環境係	主管課長名		シート作成者名			
総合計画	基本目標	ひとが賑わうまち				事業の開始・終了(期間を設定していない場合は空白)				
	基本施策	基本施策1 インフラ整備プロジェクト				平成	年度	～	令和	年度
	施策項目	4. 景観・自然環境の保全				根拠法令等				
事業概要	生活排水対策により河川等の公共用水域の水質環境保全を図るため、合併処理浄化槽設置、単独処理浄化槽・汲み取り便槽撤去等に対し、補助を行う。					事業の性質(複数選択可)				
達成のめやす	河川等の水質環境保全	●		1 継続性のある事業						
				2 緊急性の高い事業						
				3 人口増加に寄与する事業						
				4 住民サービス向上事業						
				5 防災関連事業						
				6 総合戦略対象事業						
				7 その他( )						
留意事項										
期待する効果	河川等の水質環境保全					優先順位マトリックス(ハード事業のみ)				
数値目標 (事業の目的及び活動内容の達成度を測る指標)	令和3年度		令和4年度		令和5年度		最終目標			
	補助枠内の補助金の交付		補助枠内の補助金の交付		補助枠内の補助金の交付					
右欄に目標の単位と目指す内容の説明を記載のこと⇒										
年度の事業内訳	令和3年度		令和4年度		令和5年度		全体事業の位置づけ			
	5人槽 @303,000×120基=36,360,000円 7人槽 @360,000×80基=28,800,000円 10人槽 @468,000×5基=2,340,000円 単独浄化槽撤去費用 @230,000×10基=2,300,000円 汲み取り便槽撤去費用 @200,000×40基=8,000,000円		5人槽 @303,000×120基=36,360,000円 7人槽 @360,000×80基=28,800,000円 10人槽 @468,000×5基=2,340,000円 単独浄化槽撤去費用 @230,000×10基=2,300,000円 汲み取り便槽撤去費用 @200,000×40基=8,000,000円		5人槽 @303,000×120基=36,360,000円 7人槽 @360,000×80基=28,800,000円 10人槽 @468,000×5基=2,340,000円 単独浄化槽撤去費用 @230,000×10基=2,300,000円 汲み取り便槽撤去費用 @200,000×40基=8,000,000円		(この欄には事業全体の内容を記載のこと)			
事業計画(事業費、単位:千円)										
財源内訳	令和3年度		令和4年度		令和5年度		全体事業費			
	国	22,800	22,800	22,800	0					
	県	27,500	27,500	27,500	0					
	地方債	0	0	0	0					
	負担金	0	0	0	0					
	その他	0	0	0	0					
	一般財源	27,500	27,500	27,500	0					
	合計	77,800	77,800	77,800	0					
予算費目	会 計	会 計		費 目 名	費					
補助金	あり	⇒	名称	循環型社会形成推進交付金	対象事業費	77,800 千円	補助率(%)	66.0%	補助予定額	50,300 千円
地方債		⇒	名称		対象事業費	0 千円	充当率(%)	0.0%	充当予定額	0 千円

行橋市実施計画シート 令和3年度実施計画事業対象

事業番号	3582	事業名	環境対策事業(自動車騒音)			新規・既存の別	新規		
課名	環境課		係名	環境係	主管課長名	シート作成者名			
総合計画	基本目標	ひとが賑わうまち			事業の開始・終了(期間を設定していない場合は空白)				
	基本施策	基本施策1 インフラ整備プロジェクト			平成	年度	～	令和	年度
	施策項目	4. 景観・自然環境の保全			根拠法令等				
事業概要	行橋市内における自動車騒音の状況を、騒音規制法第18条第1項の規定に基づき常時監視するもの。				事業の性質(複数選択可)				
達成のめやす	市内自動車騒音状況の把握するとともに環境省への報告を行う。				● 1 継続性のある事業				
					● 2 緊急性の高い事業				
留意事項					3 人口増加に寄与する事業				
					4 住民サービス向上事業				
期待する効果	地域住民の安心・安全				5 防災関連事業				
					6 総合戦略対象事業				
数値目標 (事業の目的及び活動内容の達成度を測る指標)	令和3年度		令和4年度		令和5年度		最終目標		
	右欄に目標の単位と目指す内容の説明を記載のこと⇒		自動車騒音状況の把握		自動車騒音状況の把握		自動車騒音状況の把握		
年度の事業内訳	令和3年度		令和4年度		令和5年度		全体事業の位置づけ		
			自動車騒音常時監視業務委託 3,685,000円				(この欄には事業全体の内容を記載のこと)		
事業計画(事業費、単位:千円)									
		令和3年度		令和4年度		令和5年度		全体事業費	
財源内訳	国	0		0		0		0	
	県	0		0		0		0	
	地方債	0		0		0		0	
	負担金	0		0		0		0	
	その他	0		0		0		0	
	一般財源	0		3,685		0		0	
	合計	0		3,685		0		0	
予算費目	会 計	会 計		費 目 名	費				
補助金		⇒	名称	対象事業費	0千円	補助率(%)	0.0%	補助予定額	0千円
地方債		⇒	名称	対象事業費	0千円	充当率(%)	0.0%	充当予定額	0千円



行橋市実施計画シート 令和3年度実施計画事業対象

事業番号	2242	事業名	火葬場施設設備工事			新規・既存の別	既存
課名	環境課		係名	環境係	主管課長名	シート作成者名	
総合計画	基本目標	ひとが賑わうまち			事業の開始・終了(期間を設定していない場合は空白)		
	基本施策	基本施策1 インフラ整備プロジェクト			平成	年度	～ 令和 年度
	施策項目	4. 景観・自然環境の保全			根拠法令等		
事業概要	火葬炉の延命化と安全で円滑な火葬業務を行うため定期的実施する炉内の改修工事				事業の性質(複数選択可)		
					<input checked="" type="radio"/>	1 継続性のある事業	
					<input checked="" type="radio"/>	2 緊急性の高い事業	
					<input type="radio"/>	3 人口増加に寄与する事業	
達成のめやす	火葬炉の延命化と火葬業務の円滑化				<input checked="" type="radio"/>	4 住民サービス向上事業	
					<input type="radio"/>	5 防災関連事業	
留意事項					<input type="radio"/>	6 総合戦略対象事業	
					<input type="radio"/>	7 その他( )	
期待する効果	火葬炉の延命化と火葬業務の円滑化				優先順位マトリックス(ハード事業のみ)		
数値目標 (事業の目的及び活動内容の達成度を測る指標)	令和3年度	令和4年度	令和5年度	最終目標			
	火葬炉の延命化と火葬業務の円滑化		火葬炉の延命化と火葬業務の円滑化	火葬炉の延命化と火葬業務の円滑化			
	右欄に目標の単位と目指す内容の説明を記載のこと⇒						
年度の事業内訳	令和3年度	令和4年度	令和5年度	全体事業の位置づけ			
	1・4号炉セラミック張替工事 【2,486,000】	4号炉火葬炉設備改修工事 【9,900,000】	2・3号炉セラミック張替工事 【2,486,000】				
	(この欄には事業全体の内容を記載のこと)						
事業計画(事業費、単位:千円)							
	令和3年度	令和4年度	令和5年度	全体事業費			
財源内訳	国	0	0	0	0		
	県	0	0	0	0		
	地方債	0	0	0	0		
	負担金	0	0	0	0		
	その他	0	0	0	0		
	一般財源	2,486	9,900	2,486	0		
	合計	2,486	9,900	2,486	0		
予算費目	会 計	会 計	費目名	費			
補助金	⇒	名称	対象事業費	0千円	補助率(%)	0.0%	補助予定額 0千円
地方債	⇒	名称	対象事業費	0千円	充当率(%)	0.0%	充当予定額 0千円

行橋市実施計画シート 令和3年度実施計画事業対象

事業番号	3582	事業名	環境対策事業(水質)				新規・既存の別	既存		
課名	環境課		係名	環境係		主管課長名	シート作成者名			
総合計画	基本目標	ひとが賑わうまち				事業の開始・終了(期間を設定していない場合は空白)				
	基本施策	基本施策1 インフラ整備プロジェクト				平成	年度	～	令和	年度
	施策項目	4. 景観・自然環境の保全				根拠法令等				
事業概要	橿市地区(3箇所)及び蓑島地区(2箇所)の地下水水質検査業務					事業の性質(複数選択可)				
達成のめやす	検査結果が基準値内であること。					<input checked="" type="checkbox"/>	1 継続性のある事業			
						<input checked="" type="checkbox"/>	2 緊急性の高い事業			
留意事項						<input type="checkbox"/>	3 人口増加に寄与する事業			
						<input type="checkbox"/>	4 住民サービス向上事業			
						<input type="checkbox"/>	5 防災関連事業			
期待する効果	地域住民の安心・安全					<input type="checkbox"/>	6 総合戦略対象事業			
						<input type="checkbox"/>	7 その他( )			
数値目標 (事業の目的及び活動内容の達成度を測る指標)	令和3年度	令和4年度		令和5年度		最終目標				
	地下水検査を行う		地下水検査を行う		地下水検査を行う		水質の管理保全に努める。			
右欄に目標の単位と目指す内容の説明を記載のこと⇒		地下水項目(27項目)及び飲料水項目(11項目)について検査を行う。								
年度の事業内訳	令和3年度	令和4年度		令和5年度		全体事業の位置づけ				
	【橿市・蓑島地区】 地下水項目27項目 188,400円 飲料水項目11項目 6,500円 計194,900円 194,900円×5箇所=974,500円 採水経費 8,000円 982,500円×1.10=1,080,750円	【橿市・蓑島地区】 地下水項目27項目 188,400円 飲料水項目11項目 6,500円 計194,900円 194,900円×5箇所=974,500円 採水経費 8,000円 982,500円×1.10=1,080,750円	【橿市・蓑島地区】 地下水項目27項目 188,400円 飲料水項目11項目 6,500円 計194,900円 194,900円×5箇所=974,500円 採水経費 8,000円 982,500円×1.10=1,080,750円	(この欄には事業全体の内容を記載のこと)						
事業計画(事業費、単位:千円)										
財源内訳	令和3年度	令和4年度		令和5年度		全体事業費				
	国	0	0	0	0	0				
	県	0	0	0	0	0				
	地方債	0	0	0	0	0				
	負担金	0	0	0	0	0				
	その他	0	0	0	0	0				
	一般財源	1,081	649	1,081	0	0				
合計	1,081	649	1,081	0	0					
予算費目	会 計	会 計		費目名	費					
補助金	⇒	名称	対象事業費	0千円	補助率(%)	0.0%	補助予定額	0千円		
地方債	⇒	名称	対象事業費	0千円	充当率(%)	0.0%	充当予定額	0千円		

行橋市実施計画シート 令和3年度実施計画事業対象

事業番号	3133	事業名	次世代自動車普及事業			新規・既存の別	既存	
課名	環境課		係名	環境係	主管課長名	シート作成者名		
総合計画	基本目標	ひとが賑わうまち			事業の開始・終了(期間を設定していない場合は空白)			
	基本施策	基本施策1 インフラ整備プロジェクト			令和	年度	～ 令和 2 年度	
	施策項目	7. エネルギー対策の推進			根拠法令等			
事業概要	地球温暖化の原因となる温室効果ガス削減のため、次世代自動車の普及を促進させることを目的とした補助金交付事業				事業の性質(複数選択可)			
					<input checked="" type="radio"/>	1 継続性のある事業		
					<input type="radio"/>	2 緊急性の高い事業		
					<input type="radio"/>	3 人口増加に寄与する事業		
達成のめやす	次世代自動車を普及させる。				<input type="radio"/>	4 住民サービス向上事業		
					<input type="radio"/>	5 防災関連事業		
留意事項					<input type="radio"/>	6 総合戦略対象事業		
					<input type="radio"/>	7 その他( )		
期待する効果	次世代自動車を普及させることにより、地球温暖化の原因となる温室効果ガスが削減される。				優先順位マトリックス(ハード事業のみ)			
数値目標 (事業の目的及び活動内容の達成度を測る指標)	令和3年	令和4年	令和5年	最終目標				
	次世代自動車を普及させる		次世代自動車を普及させる	次世代自動車を普及させる				
	右欄に目標の単位と目指す内容の説明を記載のこと							
年度の事業内訳	令和3年	令和4年	令和5年	全体事業の位置づけ				
	次世代自動車購入補助金 @100,000円×12台=1,200,000円 @150,000円×20台=3,000,000円	次世代自動車購入補助金 @100,000円×12台=1,200,000円 @150,000円×20台=3,000,000円	次世代自動車購入補助金 @100,000円×12台=1,200,000円 @150,000円×20台=3,000,000円	(この欄には事業全体の内容を記載のこと)				
事業計画(事業費、単位:千円)								
	令和3年	令和4年	令和5年	全体事業費				
財源内訳	国	0	0	0	0			
	県	0	0	0	0			
	地方債	0	0	0	0			
	負担金	0	0	0	0			
	その他	0	0	0	0			
	一般財源	4,200	4,200	4,200	0			
	合計	4,200	4,200	4,200	0			
予算費目	会 計	会 計	費目名	費				
補助金	⇒	名称	対象事業費	0千円	補助率(%)	0.0%	補助予定額	0千円
地方債	⇒	名称	対象事業費	0千円	充当率(%)	0.0%	充当予定額	0千円

事業番号	2268	事業名	蛍光管・乾電池回収ボックス更新事業			新規・既存の別	既存				
課名	環境課		係名	管理係	主管課長名	シート作成者名					
総合計画	基本目標	ひとが賑わうまち			事業の開始・終了(期間を設定していない場合は空白)						
	基本施策	基本施策1 インフラ整備プロジェクト			令和	2	年度	～	令和	4	年度
	施策項目	9. ごみ処理・リサイクル対策の推進			根拠法令等	廃棄物の処理及び清掃に関する法律					
事業概要	拠点回収を実施している蛍光管・乾電池の回収ボックスが老朽化しているため、計画的に更新する。					事業の性質(複数選択可)					
						●	1 継続性のある事業				
							2 緊急性の高い事業				
							3 人口増加に寄与する事業				
達成のめやす	全26箇所(28台)更新					●	4 住民サービス向上事業				
							5 防災関連事業				
留意事項	現設置箇所の必要性について精査する。						6 総合戦略対象事業				
							7 その他( )				
期待する効果	蛍光管・乾電池の分別収集が効果的に行える。					優先順位マトリックス(ハード事業のみ)					
						<b>5</b>					
数値目標 (事業の目的及び活動内容の達成度を測る指標)	令和3年度	令和4年度	令和5年度	最終目標							
	9箇所更新	10箇所更新		合計26箇所(28台)更新							
	右欄に目標の単位と目指す内容の説明を記載のこと⇒										
年度の事業内訳	令和3年度	令和4年度	令和5年度	全体事業の位置づけ							
	3年で更新を計画しているもので、初年度は特に痛みが激しいもの、利用頻度が高いもの、早急な対応が必要と思われる箇所を更新する。 @228,000円×9箇所×1.10=2,257,200円	3年で更新を計画しているもので、今年度は残されたもののうち、痛みが激しい箇所を更新する。 @2,805,000円(10箇所) ※図書館(リブリオ)設置要望あり		(この欄には事業全体の内容を記載のこと)							
事業計画(事業費、単位:千円)											
	令和3年度	令和4年度	令和5年度	全体事業費							
財源内訳	国	0	0	0	0						
	県	0	0	0	0						
	地方債	0	0	0	0						
	負担金	0	0	0	0						
	その他	0	0	0	0						
	一般財源	2,258	2,805	0	0						
	合計	2,258	2,805	0	0						
予算費目	会 計	会 計	費 目 名	費							
補助金	⇒	名称	対象事業費	0千円	補助率(%)	0.0%	補助予定額	0千円			
地方債	⇒	名称	対象事業費	0千円	充当率(%)	0.0%	充当予定額	0千円			

行橋市実施計画シート 令和3年度実施計画事業対象

事業番号	事業名 環境課事業所車庫建替事業					新規・既存の別	新規
課名	環境課	係名	管理係	主管課長名	シート作成者名		
総合計画	基本目標	ひとが賑わうまち			事業の開始・終了(期間を設定していない場合は空白)		
	基本施策	基本施策1 インフラ整備プロジェクト			令和 4 年度	～	令和 5 年度
	施策項目	9. ごみ処理・リサイクル対策の推進			根拠法令等	廃棄物の処理及び清掃に関する法律	
事業概要	車両収納庫は、ごみ・し尿収集事業開始当初に建設されたもので、50年以上経過しているとみられ、老朽化が著しく特に屋根スレートやシャッターの破損がひどく、現在シャッターは締められない状態にある。現在の車庫を解体し、新規車庫を建設するものです。				事業の性質(複数選択可)		
達成のめやす	車庫の新築				<input checked="" type="checkbox"/> 1 継続性のある事業 <input type="checkbox"/> 2 緊急性の高い事業 <input type="checkbox"/> 3 人口増加に寄与する事業 <input type="checkbox"/> 4 住民サービス向上事業 <input type="checkbox"/> 5 防災関連事業 <input type="checkbox"/> 6 総合戦略対象事業 <input type="checkbox"/> 7 その他( )		
留意事項							
期待する効果	車両保管環境の確保				優先順位マトリックス(ハード事業のみ)		
数値目標 (事業の目的及び活動内容の達成度を測る指標)	令和3年度	令和4年度	令和5年度	最終目標			
		100.00	100.00				
年度の事業内訳	令和3年度	令和4年度	令和5年度	全体事業の位置づけ			
		実施設計委託料 @6,162,200円 地質調査委託料 @2,262,700円 確認申請手数料 @286,000円 事務費 @279,000円 合計 8,989,900円	車庫新設工事 @89,999,800円 既設車庫解体工事 @15,400,000円 完了手数料 @152,000円 事務費 @279,000円 合計 105,830,800円	(この欄には事業全体の内容を記載のこと)			
事業計画(事業費、単位:千円)							
		令和3年度	令和4年度	令和5年度	全体事業費		
財源内訳	国	0	0		0		
	県	0	0	0	0		
	地方債	0	0	0	0		
	負担金	0	0	0	0		
	その他	0	0	0	0		
	一般財源	0	874	105,831	0		
	合計	0	874	105,831	0		
予算費目	会 計	会 計		費目名	費		
補助金	⇒	名称	対象事業費	0千円	補助率(%)	補助予定額	0千円
地方債	⇒	名称	対象事業費	0千円	充当率(%)	0.0%	充当予定額 0千円

行橋市実施計画シート 令和3年度実施計画事業対象

事業番号	3763	事業名	し尿処理手数料システム改修事業			新規・既存の別	新規		
課名	環境課	係名	管理係	主管課長名		シート作成者名			
総合計画	基本目標	ひとが賑わうまち			事業の開始・終了(期間を設定していない場合は空白)				
	基本施策	基本施策1 インフラ整備プロジェクト			平成	年度	～ 令和 年度		
	施策項目	9. ごみ処理・リサイクル対策の推進			根拠法令等	廃棄物の処理及び清掃に関する法律			
事業概要	多様化する市民の生活様式に対応するため、24時間365日全国主要のコンビニエンスストアで電子決済及び現金収納することで、収納の充実及び市民満足度の向上を図る。				事業の性質(複数選択可)				
達成のめやす	コンビニ収納開始を令和4年度より開始する。				<input checked="" type="checkbox"/> 1 継続性のある事業 <input type="checkbox"/> 2 緊急性の高い事業 <input type="checkbox"/> 3 人口増加に寄与する事業 <input checked="" type="checkbox"/> 4 住民サービス向上事業 <input type="checkbox"/> 5 防災関連事業 <input type="checkbox"/> 6 総合戦略対象事業 <input type="checkbox"/> 7 その他( )				
留意事項									
期待する効果	24時間納付可能になることで、納付期限内の収納率の向上及び利便性の向上				優先順位マトリックス(ハード事業のみ)				
数値目標 (事業の目的及び活動内容の達成度を測る指標)	令和3年度	令和4年度	令和5年度	最終目標					
		100.00							
年度の事業内訳	令和3年度	令和4年度	令和5年度	全体事業の位置づけ					
		システム改修費 2,607,000円 初期導入手数料 100,000円 収納手数料@58円×350件×6月=121,800円 納付書作成費@4円×10,000枚×1.10=44,000円 窓あき封筒@10円×10,000枚×1.10=110,000円 合計 2,982,800円			(この欄には事業全体の内容を記載のこと)				
事業計画(事業費、単位:千円)									
		令和3年度	令和4年度	令和5年度	全体事業費				
財源内訳	国	0	0		0				
	県	0	0	0	0				
	地方債	0	0	0	0				
	負担金	0	0	0	0				
	その他	0	0	0	0				
	一般財源	0	2,607	0	0				
	合計	0	2,607	0	0				
予算費目	会計	会計		費目名	費				
補助金	あり	⇒	名称	調整交付金、再編交付金	対象事業費	千円	補助率(%)	補助予定額	0千円
地方債		⇒	名称		対象事業費	0千円	充当率(%)	充当予定額	0千円

事業番号	2272	事業名	生活排水処理基本計画等策定事業				新規・既存の別	新規		
課名	環境課		係名	管理係	主管課長名	シート作成者名				
総合計画	基本目標	ひとが賑わうまち				事業の開始・終了(期間を設定していない場合は空白)				
	基本施策	基本施策1 インフラ整備プロジェクト				令和 4 年度	～	令和 4 年度		
	施策項目	9. ごみ処理・リサイクル対策の推進				根拠法令等	廃棄物の処理及び清掃に関する法律			
事業概要	し尿処理「音無苑」は、竣工後36年が経過し老朽化が進行しており早急な対応が必要となっています。本市管内の特性と各種生活排水処理施設の特徴を十分に勘案し、処理の妥当性や経済性について分析を行い、合理的かつ有効的な施設整備計画を策定する。					事業の性質(複数選択可)				
達成のめやす	生活排水処理計画の策定					<input checked="" type="checkbox"/>	1 継続性のある事業			
留意事項						<input checked="" type="checkbox"/>	2 緊急性の高い事業			
							3 人口増加に寄与する事業			
期待する効果	妥当性や経済性についての合理的分析						4 住民サービス向上事業			
							5 防災関連事業			
数値目標 (事業の目的及び活動内容の達成度を測る指標)	令和3年度	令和4年度	令和5年度	最終目標						
		100.00								
年度の事業内訳	令和3年度	令和4年度	令和5年度	全体事業の位置づけ						
		生活排水処理基本計画等策定委託 @8,074,000円		(この欄には事業全体の内容を記載のこと)						
事業計画(事業費、単位:千円)										
財源内訳	令和3年度		令和4年度		令和5年度		全体事業費			
	国	0	0			0				
	県	0	0			0				
	地方債	0	0			0				
	負担金	0	0			0				
	その他	0	0			0				
	一般財源	0	8,074			0				
	合計	0	8,074			0				
予算費目	会 計	会 計	費目名	費						
補助金	あり	⇒	名称	調整交付金、再編交付金	対象事業費	0千円	補助率(%)	補助予定額	0千円	
地方債		⇒	名称		対象事業費	0千円	充当率(%)	0.0%	充当予定額	0千円

行橋市実施計画シート 令和3年度実施計画事業対象

事業番号	2272	事業名	音無苑屋根防触塗装事業				新規・既存の別	新規
課名	環境課		係名	管理係	主管課長名	シート作成者名		
総合計画	基本目標	ひとが賑わうまち				事業の開始・終了(期間を設定していない場合は空白)		
	基本施策	基本施策1 インフラ整備プロジェクト				令和 4 年度	～ 令和 年度	
	施策項目	9. ごみ処理・リサイクル対策の推進				根拠法令等	廃棄物の処理及び清掃に関する法律	
事業概要	本施設は竣工して36年経過しており、屋上床部に施工された防触塗装は劣化により剥離した状態で、クラック部分より雨水が室内に浸透している状態であるため、雨水等の浸透を防ぐための防触塗装を実施するものです。					事業の性質(複数選択可)		
達成のめやす	老朽化したし尿処理施設音無苑の延命化					●	1 継続性のある事業	
留意事項							2 緊急性の高い事業	
						●	3 人口増加に寄与する事業	
期待する効果	老朽化したし尿処理施設音無苑の延命化が図れる。						4 住民サービス向上事業	
							5 防災関連事業	
数値目標 (事業の目的及び活動内容の達成度を測る指標)	令和3年度	令和4年度	令和5年度	最終目標				
	右欄に目標の単位と目指す内容の説明を記載のこと		音無苑を延命化する	概ね令和18年まで現施設を使用する				
年度の事業内訳	令和3年度	令和4年度	令和5年度	全体事業の位置づけ				
		音無苑屋根防触塗装費 @4,178,872円		(この欄には事業全体の内容を記載のこと)				
事業計画(事業費、単位:千円)								
財源内訳	国	0	0	0	全体事業費			
	県	0	0	0	0			
	地方債	0	0	0	0			
	負担金	0	0	0	0			
	その他	0	0	0	0			
	一般財源	0	4,179	0	0			
	合計	0	4,179	0	0			
	予算費目	会計	会計	費目名	費			
補助金	⇒	名称	対象事業費	0千円	補助率(%)	0.0%	補助予定額	0千円
地方債	⇒	名称	対象事業費	0千円	充当率(%)	0.0%	充当予定額	0千円



行橋市実施計画シート 令和3年度実施計画事業対象

事業番号	3294	事業名	じん芥収集車購入事業			新規・既存の別	既存			
課名	環境課		係名	管理係	主管課長名	シート作成者名				
総合計画	基本目標	ひとが賑わうまち			事業の開始・終了(期間を設定していない場合は空白)					
	基本施策	基本施策1 インフラ整備プロジェクト			平成	年度	～	令和	年度	
	施策項目	9. ごみ処理・リサイクル対策の推進			根拠法令等	廃棄物の処理及び清掃に関する法律				
事業概要	行橋市ごみ処理基本計画に基づき、市内の一般廃棄物を収集運搬処理することにより生活環境の保全と公衆衛生の向上を図るため、じん芥収集車等を購入する。				事業の性質(複数選択可)					
達成のめやす	じん芥収集車等を購入することにより、効率的に収集運搬できる。				● 1 継続性のある事業					
					● 4 住民サービス向上事業					
留意事項					5 防災関連事業					
					6 総合戦略対象事業					
期待する効果	一般廃棄物を効率的に収集運搬することができ、生活環境の保全と公衆衛生の向上を図ることができる。				7 その他( )					
					優先順位マトリックス(ハード事業のみ)					
数値目標 (事業の目的及び活動内容の達成度を測る指標)	令和3年度		令和4年度		令和5年度		最終目標			
	ごみ収集運搬を円滑にする		ごみ収集運搬を円滑にする		ごみ収集運搬を円滑にする					
	右欄に目標の単位と目指す内容の説明を記載のこと⇒									
年度の事業内訳	令和3年度		令和4年度		令和5年度		全体事業の位置づけ			
	じん芥収集車1台購入 @11,259,000円 事務費 @14,000円		じん芥収集車2台購入 @23,892,000円 事務費 @14,000円		じん芥収集車2台購入 @23,892,000円 事務費 @14,000円		(この欄には事業全体の内容を記載のこと)			
事業計画(事業費、単位:千円)										
財源内訳	令和3年度		令和4年度		令和5年度		全体事業費			
	国	10,000	10,000		20,000		0			
	県	0	0		0		0			
	地方債	0	0		0		0			
	負担金	0	0		0		0			
	その他	0	0		0		0			
	一般財源	1,273	1,274		3,906		0			
	合計	11,273	11,274		23,906		0			
予算費目	会 計	会 計		費目名	費					
補助金	あり	⇒	名称	調整交付金、再編交付金	対象事業費	11,274 千円	補助率(%)	88.7%	補助予定額	10,000 千円
地方債		⇒	名称		対象事業費	0 千円	充当率(%)	0.0%	充当予定額	0 千円